2021年3月期 第2四半期決算 投資家向け説明会

2020年11月11日 ソフトバンクグループ株式会社



免責事項

本資料は、ソフトバンクグループ株式会社(以下「SBG」)及びその子会社(以下SBGと併せて「当社」)並びに関連会社(以下当社と併せて「当社グループ」)に関する関連情報を提供するものであり、すべての法域において、いかなる証券の購入又は応募の申込みを含む、いかなる投資勧誘を構成又は形成するものでもありません。

本資料には、当社グループの推定、予測、目標及び計画を含む当社グループの将来の事業、将来のポジション及び業績に関する記述など当社グループの将来の見通しに関する記述、見解又は意見が含まれています。将来の見通しに関する記述には、特段の限定を付すことなく、「目標とする」、「計画する」、「確信する」、「希望する」、「稀望する」、「開待する」、「期待する」、「同じとする」、「意図する」、「だろう」、「かもしれない」、「であるべきである」、「したであろう」、「できた」、「予想する」、「推定する」、「企図する」若しくは類似する内容の用語若しくは言い回し又はその否定形などが含まれています。本資料に記載されている将来の見通しに関する記述は、当社グループのメンバー又はその経営陣による将来の業績の保証を意味するものではなく、当社グループのビジネスモデルの成功、当社グループの資金調達入びその資金調達条件の影響、SBGの重要な経営陣に関するリスク、当社グループの投資活動に関する又はこれに影響を与えるリスク、SBファンド(下記で別途定義)並びにその投資、投資家及び投資先に関するリスク、ソフトバンク株式会社及びその事業の成功に関するリスク、規制をなどに関するリスク、知的財産権に関するリスク、並びに訴訟を含むこれらに限られない既知及び未知のリスク、不確実性もの他要因を含み、これらの要因により、実際の当社グループの実績、業績、成果又は財務状態は、将来の見通しに関する記述において明示又は黙示されている将来の実績、業績、成果又は財務状態と著しく異なる可能性があります。当社グループの実績、業績、成果又は財務状態に影響を与える可能性のあるこれら及びその他の要因については、SBGのホームページの「事業等のリスク」(https://group.softbank/ir/investors/management_policy/risk_factor)をご参照下さい。当社グループ及びその経営陣は、これら将来の見通しに関する記述に明示されている予想が正しいものであることを保証するものではなく、実績、業績、成果又は財務状態は、予想と著しく異なる可能性があります。本資料を閲覧する者は、将来の見通しに関する記述を更新する義務を負いません。過去の業績は、将来の実績を示すものではなく、本資料に記載される当社グループの実績は、当社グループの実績は、当社グループの将来の実績の予測又は予想の指標となるものではなく、又はこれを推定するものでもありません。本資料に記載されるいなのもありません。

商標について

本資料に記載されている企業、製品及びサービスの名称は、各企業の商標又は登録商標です。

重要なお知らせ―SBGの普通株式の取引、スポンサーなしADR(米国預託証券)に関する免責事項

SBGの普通株式の売買を希望する場合には、当該普通株式が上場され、主に取引が行われている東京証券取引所において売買を行うことを推奨します。SBGの開示は、スポンサーなしADR(以下「ADR」)の取引の促進を意図するものではなく、ADRの取引判断を行う際にこれに依拠すべきではありません。SBGは、SBGの普通株式に関するスポンサーなしADRプログラムの設立又はそれに基づき発行されるADRの発行若しくは取引について、過去及び現在において、参加、支援、推奨その他同意を行ったことはありません。SBGは、ADR保有者、銀行又は預託機関に対して、(i)SBGが1934年米国証券取引所法(以下「証券取引所法」)で定めるところの報告義務を負うこと、又は、(ii)SBGのホームページに、SBGが証券取引所法ルール12g3-2(b)に従って証券取引所法に基づくSBGの普通株式の登録の免除を維持するために必要な全ての情報が継続的に掲載されることを表明するものではなく、また、当該者又は機関は、そのように信じてはなりません。適用ある法が許容する最大限の範囲において、SBG及び当社グループは、SBGの普通株式を表象するスポンサーなしADRに関連して、ADR保有者、銀行、預託機関その他企業又は個人に対するいかなる義務又は責任を否認します。

上記の免責事項は、ソフトバンク株式会社やZホールディングス株式会社などの、スポンサーなしADRプログラムの対象であるか又は将来対象となる可能性のある当社グループの証券に同様に適用されます。

本資料に記載されるファンド情報に関するお知らせ

本資料は、情報提供を目的として提供されるものであり、法律上、税務上、投資上、会計上その他の助言又はSB Investment Advisers (UK) Limited(以下「SBIA」)及びその関係会社を含むSBGの子会社(以下「SBファンド運用会社」)により運用されるいずれかのファンド(文脈に応じて、パラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて「SBファンド」)のリミテッド・パートナーシップ持分又は同等の有限責任持分の販売の申込み又は申込みの勧誘を行うものではなく、また、いかなる方法でもそのように依拠してはなりません。 疑義を避けるために付言すると、SBファンドは、他のファンド同様、SoftBank Vision Fund L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド 1」)とSoftBank Vision Fund II-2 L.P. (文脈に応じて、あらゆるパラレル・ファンド、カらゆるパラレル・ファンド、フィーダー・ファンド、フィーダー・ファンド、共同投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークル又はオルタナティブ投資ビークルと併せて以下「ビジョン・ファンド 2」)を含み、それぞれSBIAとその関係会社によって運用されています。

SBファンド(ビジョン・ファンド 1 及びビジョン・ファンド 2 を含む)、SBファンド運用会社(SBIAを含む)、SBファンド運用会社により運用される後続又は将来のファンド、SBG又はそれぞれの関係会社のいずれも、本資料に記載されている情報の正確性又は完全性について、明示又は黙示であるとにかかわらず表明又は保証するものではなく、また、本資料に記載されているパフォーマンスに関する情報はSBファンドその他本資料に言及される企業の過去若しくは将来のパフォーマンス又はSBファンド運用会社により運用される後続ファンド、将来組成されるファンドの将来のパフォーマンス についての確約又は表明として依拠してはなりません。

SBファンドその他本資料に言及される企業のパフォーマンスに関する情報は、背景説明のみを目的として記載されるものであり、関連するSBファンド、本資料に言及されるその他のファンド又はSBファンド連用会社により将来運用されるファンドの将来のパフォーマンスを示すものとして考慮されるべきではありません。SBファンドの特定の投資対象に関する情報への言及は、それに含まれる範囲において、関連するSBファンド連用会社の投資プロセス及び運用方針を説明することのみを目的として述べられたものであり、特定の投資対象又は証券の推奨として解釈してはなりません。SBファンドのパフォーマンスは各個別の投資においてそれぞれ異なる可能性があり、個別に言及した取引のパフォーマンスは、必ずしも全ての適用される従前の投資のパフォーマンスを示唆するものではありません。本資料において記載及び説明される特定の投資は、関連するSBファンド運用会社が行う全ての投資を示すものではなく、本資料において記載及び説明される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むと仮定すべきではありません。

本資料に記載されるSBファンドのパフォーマンスは、ポートフォリオ投資の未実現の評価額に基づくものです。未実現の投資評価額は、関連するSBファンド運用会社がそれぞれ特定の投資に関する状況に基づき合理的とみなす前提及び要因(例えば、評価日現在における類似の会社の平均 株価収益率その他勘案事項等を含みます。)に基づくものです。しかしながら、未実現の投資評価額が本資料に記載されている金額又は本資料に記載されているリターンを算定するために用いられる金額で実現されるという保証はありません。また、かかる実現に関連する取引費用が未知であるため、当該取引費用は、かかる算定に含まれません。未実現額の見積りは、常に変化する多くの不確定要素の影響を受けます。関連するSBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、いくつか要因がある中で特に、将来の運用実績、処分時の資産価格及び市況、関連するBファンドの用費用並びに売却の時期及び方法によって決まるものであり、これらの要因は全て、関連するSBファンド運用会社の評価の根拠となった前提及び状況と異なる可能性があります。

過去のパフォーマンスは、必ずしも将来の実績を示すものではありません。SBファンド又はSBファンド運用会社により運用される将来のファンドのパフォーマンスは、本資料に示されるパフォーマンス情報よりも大幅に低くなる可能性があります。各SBファンド又は関連するSBファンド運用会社により運用されるいずれか将来のファンドが、本資料に示される実績と同等の実績を達成するという保証はありません。

SBファンドの未実現の投資に対する実際の実現リターンは、本資料に記載されるパフォーマンス情報と著しく異なる可能性があります。本資料において記載及び検討される投資が利益を生んだ又は将来利益を生むものである、又は、将来行われる投資が本資料に説明される投資と質又はパフォーマンスの点で同等であると仮定すべきではありません。

本資料に記載される第三者のロゴ及びベンダー情報は、説明目的のためにのみ提供されるものです。かかるロゴの記載は、かかる企業又は事業との提携又はその承認を示唆するものではありません。SBファンド運用会社、SBファンドのポートフォリオ会社、SBファンド運用会社により運用される将来のファンドの将来のポートフォリオ会社、又はSBGが、本資料に記載されるロゴを有する企業又は事業のいずれかと今後業務を行うという保証はありません。

SBIAは、SBGから別個独立した業務プロセスを運用しており、ビジョン・ファンド1及びビジョンファンド2を含むSBIAによって運営されているSBファンドは、SBIA単独で運営されています。



本資料における為替換算レート

期中平均レート	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4
1米ドル	110.00	107.70	108.98	109.22	107.74	105.88		
1人民元	16.13	15.37	15.46	15.56	15.16	15.27		
期末レート	2019/6月末	2019/9月末	2019/12月末	2020/3月末	2020/6月末	2020/9月末	2020/12月末	2021/3月末
1米ドル				108.83		105.80		
1人民元				15.31		15.54		

<u>略称について</u>

本資料では、以下の略称は以下の意味を指す。

略称	意味 (傘下子会社がある場合、それを含む)
SBG	ソフトバンクグループ㈱(単体)
当社	ソフトバンクグループ(株)および子会社
SBKK	ソフトバンク(株)
SB Northstar	SB Northstar LP
SBGC	SoftBank Group Capital Limited
SVF1 or ソフトバンク・ビジョン・ファンド1	SoftBank Vision Fund L.P. および代替の投資ビークル
SVF2 or ソフトバンク・ビジョン・ファンド2	SoftBank Vision Fund II-2 L.P.および代替の投資ビークル
SBIA	SB Investment Advisers (UK) Limited
スプリント	Sprint Corporation
Tモバイル	スプリントと合併後のT-Mobile US, Inc.
アーム	Arm Limited
アリババ or Alibaba	Alibaba Group Holding Limited
WeWork	The We Company

目次



経理編		財務編			
連結業績概況	P 2	FY2020 Q2の総括	P 2	SBG単体 有利子負債	P 30
報告セグメントの変更	P 3	SBGの株価およびクレジットスプレッド	P 4	SBG単体 手元流動性	P 31
アーム全株式の売却 – 概要	P 4	4.5兆円プログラム	P 5	SBG単体 純有利子負債	P 32
アーム全株式の売却 – 経理処理	P 5	資産の資金化 (4.5兆円プログラム)	P 6	社債償還スケジュール	P 33
SBKK株式一部売却の会計処理と税引後キャッシュ	P 6	SBKK株式の売出し	P 7	FY2020 財務戦略	P 35
アリババ株式先渡売買契約の締結	P 7	負債返済	P 8	財務方針の堅持	P 36
(Q3)アリババ株式先渡売買契約の契約変更	P 8	株主還元(自己株式取得)	P 9	市場環境に応じた機動的な財務運営	P 38
セグメント利益 - 持株会社投資事業	P 9	株主還元(配当)	P 10	SBGのESGに対するアプローチ	P 40
持株会社投資事業について	P 10	4.5兆円プログラムの進捗(総括)	P 11	E: 環境への取り組み	P 41
上場株式等への投資について	P 11	保有株式価値	P 14	S: 社会への取り組み	P 42
上場株式等への投資におけるB/SとP/L	P 12	保有上場株式の株価推移 (年初来)	P 15	G: ガバナンス	P 47
(投資損益)への主な影響		Alibaba株価の推移	P 16	Appendix	P 49
SB Northstarのデリバティブ価格感応度	P 13	SVF1&2:累計投資成果	P 17		
(FY20Q2末時点)		(SBG連結ベース)			
連結P/L総括 IFRSベース	P 14	ビジョンファンド事業: 投資損益	P 18	SoftBank Vision Funds Update	
連結B/S総括 IFRSベース	P 15	(SBG連結ベース)		Important Information	P 2
連結C/F総括 IFRSベース	P 18	NVIDIAへのアーム株式売却	P 19	Topics	P 4
セグメント利益 – SVF1等SBIAの運営する	P 19	SBGのポートフォリオの強み	P 20	Progress & Highlights	Р 5
ファンド事業		上場株式等への投資	P 21	Performance & Impact	P 16
Appendix	P 20	LTV	P 28	on SoftBank Group (SBG)	. 10
		手元流動性	P 29	In Focus: Monetization Strategy	P 21

経理編



(億円)	FY19 Q1-Q2	FY20 Q1-Q2	増減額	増減率
売上高	25,397	26,305	908	3.6%
税引前利益	11,727	14,415	2,688	22.9%
当期純利益 (親会社所有者帰属分)	4,216	18,832	14,616	346.7%
(参考)				
投資損益合計	2,160	20,333	18,173	841.5%

報告セグメントの変更

SoftBank

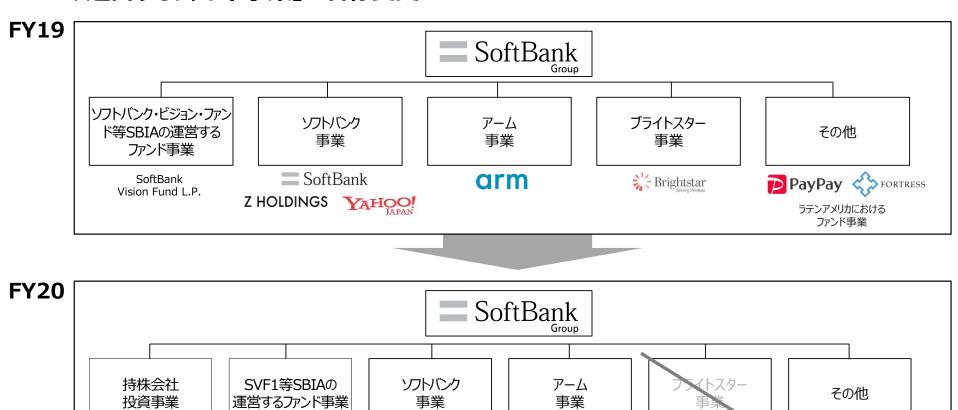


PayPay 🌎 FORTRESS

ラテンアメリカにおける

ファンド事業

- Q1に「持株会社投資事業」を報告セグメントとして新設。報告セグメントの利益を「税引前利益」に変更
- ・Q2に「ブライトスター事業」を除外。「ソフトバンク・ビジョン・ファンド等SBIAの運営するファンド事業」を「SVF1等 SBIAの運営するファンド事業」へ名称変更



arm

Brightstar

SoftBank

Z HOLDINGS

Vision Fund II-2 L.P. YAHOO! PayPay

SoftBank

Vision Fund L.P.

SoftBank

アーム全株式の売却 - 概要

合計 400 土 а



- 2020年9月、アーム全株式のNVIDIAへの売却に合意
- 当社はNVIDIA株式の約6.7~8.1%を保有見込み: NVIDIAの筆頭株主として、NVIDIA株価上昇時は さらなるアップサイドを享受可能

(億米ドル)

取引	西値	内容		受領時期	
	20	現金12.5: SBGCが売却対価の前受金として受領		FY20Q2 (2020年9月13日に	
120	120 現金7.5: アームがライセンス契約の対価として受領				
	100	現金: SBGC/SVF1が受領			
2	215 ±a	NVIDIA株式 4,437万株: SBGC/SVF1が受領	当社が受領する NVIDIAの株式数は同株価	クロージング時	
最大5	0 ±a*¹	NVIDIA株式 最大1,032万株または現金 アームのFY21売上高とEBITDA*2の目標値達成を条件に SBGC/SVF1が受領 (アーンアウト)	484.60米ドル/株 に基づく 参考:11/9の終値 545.23米ドル/株	クロージング時 (アームによる目標値達 成が条件)	
計 3	85 ±a	当社受領対価			

15 アームの従業員へのNVIDIA株式報酬

クロージング時

[✓] 当社受領対価はSBGC/SVF1でアーム株式保有割合に応じ75.01%/24.99%の割合で受領

[✓] SVF1の手取金はウォーターフォールに基づき当社を含むSVF1のリミテッド・パートナーに分配

^{*1} 株式で受領した場合

^{*2} それぞれ一定の調整後。ISG事業帰属分を除く

アーム全株式の売却 – 経理処理



- ・アームは引き続き継続事業 (規制当局の承認を得るな どクロージングの蓋然性が非常に高いと判断されるまで)
- クロージング時、アームは連結対象から除外: クロー ジングまでは最終契約締結から約18カ月を見込む

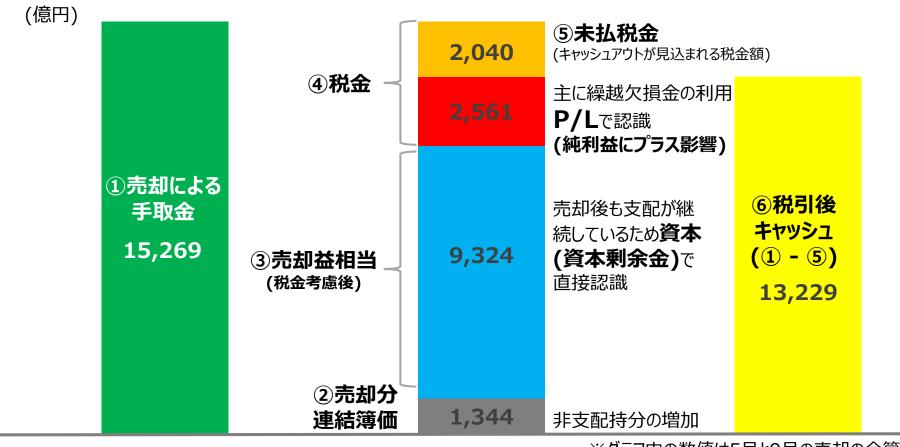


	当社	SVF1セグメント*		
継続事業 (クロージングの蓋然性が非常に 高いと判断されるまで)	アーム業績100%取り込み	のれんの減損テスト	アーム株式の公正価値の変動 24.99%(SVF1保有分)を投 資損益に計上→連結P/L上	
非継続事業		資産・負債を売却目的保有 の処分グループへ分類する際、 公正価値か簿価の低い方 の金額で測定	は消去 (アームは当社子会社のため) (参考) 同変動分はウォーターフォールを通じて連	
クロージング時	受領対価と簿価の差額を支配 からの純利益」に計上	喪失利益 として「非継続事業	結P/Lの「SVF1における外部投資家持分の増減額」には計上	
連結除外後	受領するNVIDIA株式をFVTP	Lの金融資産に計上→ 公正価値	直の変動を純損益で認識	

SBKK株式一部売却の会計処理と税引後キャッシュ



- 2020年5月と9月に、SBGJ(ソフトバンクグループジャパン㈱)を通じて保有するSBKKの普通株式合計12.7億株を売却し、 合計1.5兆円を受領
 - ✓ 5月、2.4億株(所有割合5.0%)を3,102億円で売却
 - ✓ 9月、10.3億株(所有割合21.7%)を1兆2,167億円で売却
- 売却後の所有割合: 40.2%。SBKKは引き続き当社の子会社

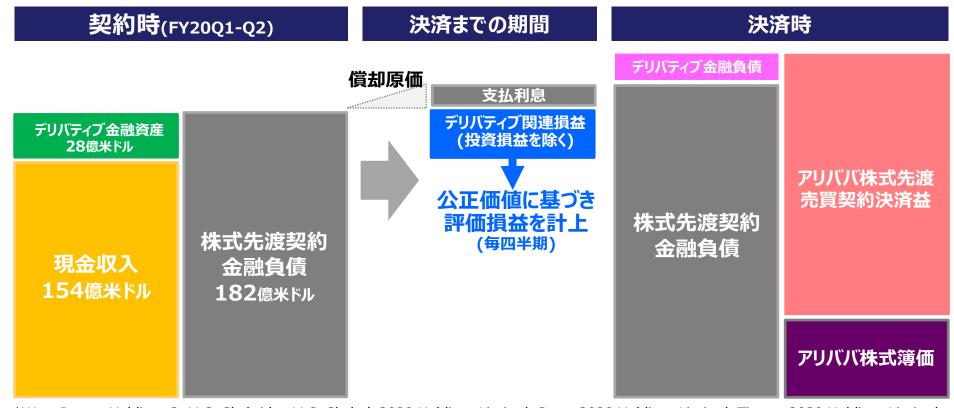


アリババ株式先渡売買契約の締結



- 2020年4月~8月、SBG100%子会社*が、アリババ株式を利用した複数の先渡売買契約を締結し、 総額154億米ドルを調達
- B/S: 株式先渡契約金融負債182億米ドル、デリバティブ金融資産28億米ドルの計上
- P/L: 評価損益を「デリバティブ関連損益(投資損益を除く)」に計上

(参考)アリババ株式先渡売買契約(株式決裁の場合の概念図。FY20Q2末時点のアリババ株価に基づく)

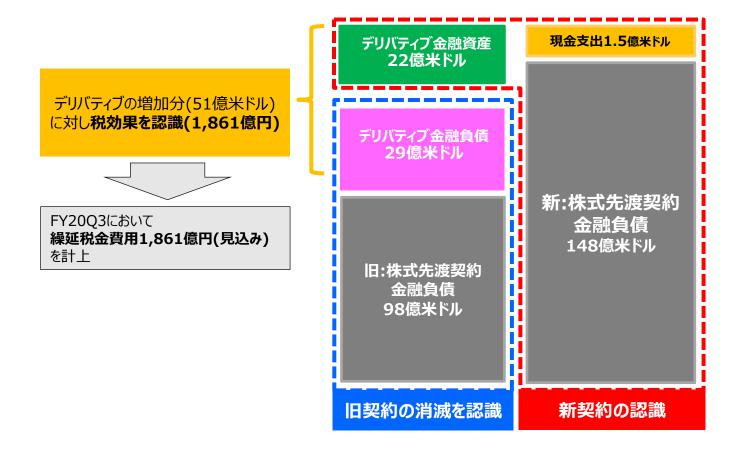


^{*}West Raptor Holdings 2, LLC, Skybridge LLC, Skylark 2020 Holdings Limited, Scout 2020 Holdings Limited, Tigress 2020 Holdings Limited

(Q3)アリババ株式先渡売買契約の契約変更



- 2020年10月に契約変更: 2020年4月に締結の契約における決済株価のキャップとフロアを見直し
- 契約変更でFY20Q3に次の経理処理を行う予定
- ✓ 取り崩し: 株式先渡契約金融負債98億米ドル、デリバティブ金融負債(非流動)29億米ドル
- ✓ 新たに計上: 新契約の株式先渡契約金融負債148億米ドル、デリバティブ金融資産(非流動)22億米ドル
- ✓ デリバティブ金融負債/金融資産の増減に伴い、**繰延税金費用1,861億円(見込み)を計上**



セグメント利益 - 持株会社投資事業



(倍四)

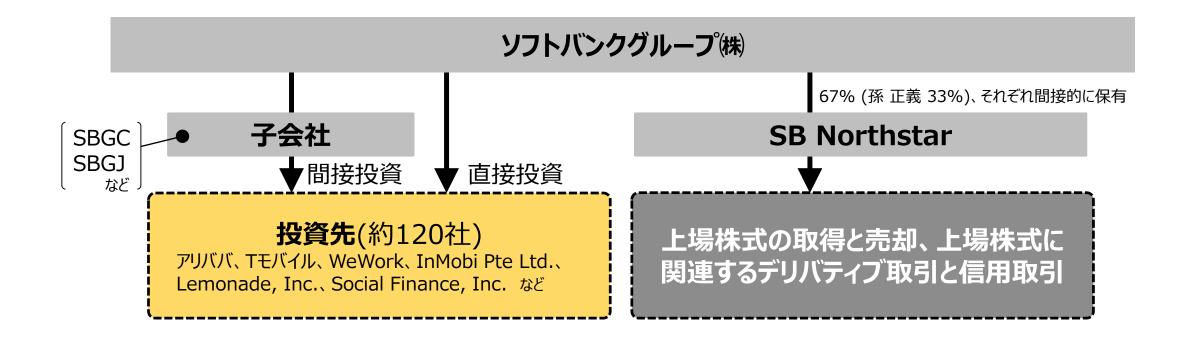
			(億円)
P/L項目	FY19 Q1-Q2	FY20 Q1-Q2	摘要
投資損益	7,294	5,796	
Tモバイル株式売却関連損益	-	4,218	①Tモバイル株式売却益 2,803億円 ②引き続き保有するTモバイル株式に係る再測定益 2,960億円 ③Deutsche Telekom AG(ドイツテレコム)が受領した当社保有Tモバイル株式の購入オプションに係るデリバティブ関連損失 1,545億円 ④2020年7月と8月のTモバイル株式売却による実現損失 31億円、デリバティブ負債の認識の中止に伴うデリバティブ関連利益 30億円
アリババ株式先渡売買契約決済益	12,185	<u>.</u>	
資産運用子会社からの投資の売却による実現損益	-	-81	SB Northstar(資産運用子会社)からの投資の売却による実現損失(上場株式への投資)
資産運用子会社からの投資の未実現評価損益	-	-951	SB Northstarからの投資の未実現評価損失(上場株式への投資)
資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益	-	-2,923	SB Northstarにおいて上場株式に係るコールオプションや売建株価指数先物取引に係る損失
投資の売却による実現損益	272	1,636	FY20Q1-Q2: SBGからの上場株式への投資の実現利益 1,672億円
投資の未実現評価損益	-3,999	2,346	FY20Q1-Q2: ・引き続き保有するTモバイル株式に係る未実現評価益 1,001億円(6月26日からFY20Q2末まで) ・SBGからの上場株式への投資に係る未実現評価益 966億円
投資に係るデリバティブ関連損益	-1,190	1,517	FY20Q1-Q2: 条件付対価(スプリント/T-Mobile US, Inc.合併取引の対価として受領した一定の条件を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利)の公正価値の上昇 1,770億円
その他	26	35	
販売費及び一般管理費	-343	-529	
財務費用	-972	-1,082	
持分法による投資損益	4,537	1,946	FY20Q1-Q2: アリババの持分法投資利益 1,678億円 (FY19Q1-Q2: アリババによるAnt Financial* ¹ 株式取得に伴う利益 2,772億円)
デリバティブ関連損益(投資損益を除く)	74	-7,624	FY20Q1-Q2: 2019年11月と2020年4~8月に締結のアリババ株式の先渡売買契約に関するデリバティブ 関連損失 7,664億円
その他の損益	367	1,746	FY20Q1-Q2: WeWorkに係る損失評価引当金戻し入れ*2 798億円
セグメント利益(税引前利益)	10,958	253	

^{*1} Ant Small and Micro Financial Services Group Co., Ltd. (現 Ant Group Co., Ltd)
*2 当社による金融機関からWeWorkへの支払保証枠に対するクレジットサポート、および当社100%子会社によるWeWorkの無担保債券の買い受けについて、FY19Q4に損失評価引当金繰入額をそれぞれ523億円、902億円計上したが、 同社の信用リスクが改善したことなどにより、FY20Q1-Q2にそれぞれ215億円、584億円を戻し入れた

持株会社投資事業について



- ・主な事業内容: ソフトバンクグループ(株)およびその子会社による投資事業
- 主な会社: ソフトバンクグループ(株)、SBGC、SBGJ、SB Northstar



上場株式等への投資について



- ・保有資産の多様化と余剰資金の運用を目的に、当初はSBGが直接投資。Q2から新会社のSB Northstar が受け継ぎ活動
- ・SB Northstarは上場株式の取得と売却、上場株式に関連するデリバティブ取引と信用取引を実施

CD Northstar (E)(2002)

• 計上科目は以下の通り

CDC (EV2001)

SBG	G (FY20Q1~) SB Northstar (FY20Q2~)				
B/S	非流動資産 投資有価証券		流動資産・資産運用子会社からの投資・資産運用子会社におけるデリバティブ金融資産		
P/L	損益 ・投資の未実現評価損益 投資活動によるC/F		・長度運用子会社にありるデリバティブ金融員度 ・その他の金融資産(差入証拠金、担保差入有価証券、拘束性預金) 流動負債 ・資産運用子会社におけるデリバティブ金融負債 ・その他の金融負債(借入有価証券)		
			持株会社投資事業からの投資損益 ・資産運用子会社からの投資の売却による実現損益 ・資産運用子会社からの投資の未実現評価損益 ・資産運用子会社からの投資に係るデリバティブ関連損益		
C/F	・投資の取得による支出 ・投資の売却または償還 による収入	C/F	営業活動によるC/F →SB Northstarは主たる事業として有価証券の売買を繰り返し行うため、 同社による投資は営業C/Fに計上		

上場株式等への投資におけるB/SとP/L(投資損益)への主な影響



(億円)

投資元		投資種別	連結B/S	連結B/S残高 (マイナスは負債)	連結P/L	連結P/L 計上損益額		(1紀口)
投 負兀		投負性 別	計上科目	FY20Q2末	計上科目	Q1	Q2	FY20 Q1-Q2
SBG	現物株		投資有価証券	150	投資の売却による実現損益	645	1,028	1,672
	<i>-</i> 元1/01/1本	10	汉兵日Щ吨分	150	投資の未実現評価損益	209	757	966
	現物株	式	資産運用子会社 からの投資	15,518	資産運用子会社からの 投資の売却による実現損益	-	-81	-81
			担保差入有価証券 (その他の金融資産)	2,133	資産運用子会社からの	_	-951	-951
SB	信用取	引	借入有価証券 (その他の金融負債)	*1 投資の未実現評価損益 -4,346			331	331
Northstar	デリバ	上場株式に係る 買建コール オプション	資産運用子会社における デリバティブ金融資産	4,966	資産運用子会社からの	-	-2,923	-2,923
	ティブ	上場株式に係る 売建コール オプション	資産運用子会社における	-1,335	資産運用)芸社がつの 投資に係るデリバティブ 関連損益			
		売建株価指数 先物取引	- ナリハナイノ並附貝側	デリバティブ金融負債				
					持株会社投資事業からの 投資損益	854	-2,170	-1,317
	*1 売建信用取引で借り入れた有価証券の公正価値				非支配持分に帰属する 投資損益*2	-	1,318	1,318
	2 SB Northstarの投資損益の33% 3 販売費及び一般管理費や税金費用などの影響を含まない				親会社の所有者に帰属する 投資損益*3	854	-852	2

SB Northstarのデリバティブ価格感応度(FY20Q2末時点)



SB Northstarにおける上場株式の取得および売却に係るオプション、および株価指数先物において、他のすべての変数が一定であると仮定した上で、市場価格が変動した場合の税引前利益に与える影響は、以下の通り

(億円)

FY20Q2末時点	期末日時点の 公正価値 (マイナスは負債)	市場価格 変動の仮定	仮定考慮後の 見積公正価値 (マイナスは負債)	税引前利益への影響	想定元本
		30%増加	20,408	15,441	
資産運用子会社における ト提供式に係る	4,966	10%增加	8,935	3,968	76 252
上場株式に係る 買建コールオプション	4,900	10%減少	2,413	-2,554	76,252
		30%減少	354	-4,612	
		30%增加	-7,323	-5,988	
資産運用子会社における 上場株式に係る	-1,335	10%增加	-2,666	-1,331	50,322
元場は私にほる	-1,555	10%減少	-566	769	30,322
		30%減少	-46	1,289	
		30%增加	-6,720	-5,984	
資産運用子会社における	-736	10%增加	-2,730	-1,995	19,184
売建株価指数先物取引	-/30	10%減少	1,259	1,995	
		30%減少	5,248	5,984	

連結P/L総括 IFRSベース



P/L項目	FY19 Q1-Q2	FY20 Q1-Q2	増減
継続事業			
売上高	25,397	26,305	+908
売上総利益	13,148	14,198	+1,050
投資損益			
持株会社投資事業からの投資損益	+7,294	+5,796	-1,498
SVF1およびSVF2からの投資損益	-5,293	+13,366	+ 18,659
その他の投資損益	+ 159	+1,171	+1,012
投資損益合計	2,160	20,333	+18,173
販売費及び一般管理費	-9,154	-10,113	-959
財務費用	-1,406	-1,538	-132
持分法による投資損益	+4,540	+2,008	-2,532
デリバティブ関連損益(投資損益を除く)	+77	-7,616	-7,693
SVF1における外部投資家持分の増減額	+1,808	-4,575	-6,383
その他の損益	+ 555	+1,717	+1,162
税引前利益	11,727	14,415	+2,688
法人所得税	-5,915	-2,723	+3,192
継続事業からの純利益	5,812	11,692	+5,880
非継続事業			
非継続事業からの純利益	-490	7,102	+7,592
純利益	5,322	18,794	+13,472
親会社の所有者に帰属する純利益	4,216	18,832	+14,616

(億円)

持株会社投資事業からの投資損益 +5,796億円 (詳細はp9、12、24参照)

- ・Tモバイル株式売却関連利益 4,218億円
- ・引き続き保有するTモバイル株式に係る未実現評価益 1,001億円
- ・条件付対価*1の公正価値上昇に伴うデリバティブ関連利益 1,770億円
- ・上場株式等への投資損失 1,317億円

SVF1およびSVF2からの投資損益 +13,366億円 (詳細はp19参照)

- ・投資の売却による実現益 1,414億円
- ·FY20Q2末に保有の投資に係る未実現評価益(純額) SVF1で7,299億円*2、 SVF2で5,372億円

財務費用 -1,538億円(YoY 132億円増加) 持分法による投資損益 +2,008億円(YoY 2,532億円減少)

アリババの持分法投資利益 1,678億円 (FY19O1-O2はアリババによる Ant Financial*3株式取得に伴う利益2,772億円を計上)

デリバティブ関連損益(投資損益を除く) -7,616億円(YoY 7,693億円悪化)

2019年11月と2020年4~8月に締結のアリババ株式先渡売買契約に関するデリバ ティブ関連損失 7,664億円

法人所得税

SBKK株式の一部売却により、SBGJにおいて繰延税金資産を認識していなかった繰 越欠損金を使用できる課税所得が生じる可能性が高まったと判断したことなどにより利 益方向に2,561億円計上 (詳細はp6参照)

非継続事業からの純利益 +7,102億円

スプリントの支配喪失利益 7,214億円

- *1 スプリント/T-Mobile US, Inc.合併取引の対価として受領した一定の条件を満たした際にTモバイル株式を 無償で取得できる権利
- *2 アーム株式に係る投資損益は含まない
- *3 Ant Small and Micro Financial Services Group Co., Ltd. (現 Ant Group Co., Ltd)
- ※+:利益にプラス、-:利益にマイナス

連結B/S総括 IFRSベース -1



B/S 項目	主な科目	2020/ 3月末	2020/ 9月末	増減
		156,369	104,063	-52,306
	現金及び現金同等物	33,690	51,052	+17,362
流	資産運用子会社からの投資	-	A 15,518	+15,518
動資	資産運用子会社における デリバティブ金融資産	-	B 4,966	+4,966
産	その他の金融資産	3,135	C 7,773	+4,638
	その他の流動資産	4,610	1,772	-2,838
	売却目的保有に分類された資産	92,360	2,162	-90,198
		216,203	252,419	+36,216
	有形固定資産	12,645	14,404	+1,759
	使用権資産	12,937	12,225	-712
	のれん	39,982	39,413	-569
非	無形資産	19,860	18,995	-865
流	持分法で会計処理されている投資	32,404	35,056	+2,652
動資	FVTPLで会計処理されている SVF1およびSVF2からの投資	68,922	79,494	+10,572
産	SVF1	66,817	71,405	+ <i>4,5</i> 88
	SVF2	2,106	8,089	+5,983
	投資有価証券	12,115	28,925	+16,810
	デリバティブ金融資産	593	5,515	+4,922
	その他の金融資産	11,007	12,578	+1,571
	資産合計	372,573	356,482	-16,091

(億円)

主に4.5兆円プログラムに基づく資産売却と資金化による増加

SB Northstarからの投資に係る流動資産

A: 上場株式

B: 上場株式に係る買建コールオプション

C: 担保差入有価証券 2,133億円、差入証拠金 2,444億円、拘束性預金 1,058億円

FY19Q4末: スプリント非継続化 (FY20期首に連結除外)

FY20O2末: ブライトスター非継続化

参考: アリババ株式の簿価 3兆1,094億円 (FY20Q2末)

FVTPLで会計処理されているSVF1およびSVF2からの投資 7兆9,494億円 (1兆572億円増加)

主に投資先の公正価値が増加 (詳細はp19参照)

投資有価証券 2兆8,925億円 (1兆6,810億円増加)

- ・一部売却後に引き続き保有するTモバイル株式 +1兆2,861億円
- ・ラテンアメリカのファンド事業による投資 +1,052億円

以下に関するデリバティブ金融資産の増加

- ・条件付対価(スプリント/T-Mobile US, Inc.合併取引の対価として受領した一定の条件 を満たした際にTモバイル株式を無償で取得できる権利) 3,734億円
- ・アリババ株式を利用した複数の先渡売買契約 1,015億円

連結B/S総括 IFRSベース -2



B/S 項目	主な科目	増減		
		141,911	75,993	-65,918
	有利子負債	38,452	A 29,008	-9,444
	リース負債	3,784	3,382	-402
	銀行業の預金	8,731	10,461	+1,730
	営業債務及びその他の債務	15,853	13,301	-2,552
流動	資産運用子会社における デリバティブ金融負債	-	B 2,070	+2,070
負債	デリバティブ金融負債	93	1,814	+1,721
	その他の金融負債	2,480	C 5,804	+3,324
	未払法人所得税	1,643	3,866	+2,223
	その他の流動負債	5,965	4,507	-1,458
	売却目的保有に分類された資産に 直接関連する負債	64,550	1,348	-63,202
		156,932	196,283	+39,351
	有利子負債	92,867	3 115,068	+22,201
非	リース負債	7,619	7,521	-98
流動負	SVF1における 外部投資家持分	45,597	52,449	+6,852
債	デリバティブ金融負債	1,281	6,138	+4,857
	繰延税金負債	7,112	9,678	+2,566
	その他の非流動負債	796	2,962	+2,166
	負債合計	298,844	272,276	-26,568

(億円)

SB Northstarからの投資に係る流動負債

A: 上場株式の取引への使用を目的とした短期借入金 3,643億円

B: 上場株式に係る売建コールオプションと売建株価指数先物取引の公正価値

C: 売建信用取引で借り入れた有価証券の公正価値 4,346億円

ブライトスターの営業債務(FY20末時点:1,427億円)を売却目的保有に分類された資産に直接 関連する負債へ振り替え

ドイツテレコムが受領した当社保有Tモバイル株式の購入オプションに係るデリバティブ金融負債の計上 1,787億円

SBGJで生じたSBKK株式売却益などに対する未払税金相当額の計上

FY19のヤフーから Zホールディングスへの配当に係る源泉所得税納付による減少 1,021億円

FY19Q4末: スプリント非継続化 (FY20期首に連結除外)

FY20Q2末: ブライトスター非継続化

<u>有利子負債(非流動) 11兆5,068億円 (2兆2,201億円増加)</u>

アリババ株式先渡売買契約に伴う株式先渡契約金融負債の計上による増加

アリババ株式を利用した複数の先渡売買契約に係るデリバティブ金融負債の増加 5,370億円

SBGの繰延税金負債が増加

アーム全株式売却に係る前受金12.5億米ドルの計上を含む

※有利子負債とリース負債の会社別内訳は決算短信p39参照

連結B/S総括 IFRSベース -3



B/S 項目	主な科目	2020/ 3月末	2020/ 9月末	増減
		73,729	84,206	+10,477
	資本金	2,388	2,388	-
	資本剰余金	14,903	23,880	+8,977
	その他の資本性金融商品※	4,969	4,969	-
	利益剰余金	39,458	57,689	+18,231
資	自己株式	-1,016	اك 11,133	-10,117
本	その他の包括利益累計額	-3,623	-4,716	-1,093
	売却目的保有に分類された資産 に直接関連するその他の包括利 益累計額	2,057	-49	-2,106
	親会社の所有者に帰属する 持分合計	59,136	73,028	+13,892
	非支配持分	14,593	11,179	-3,414
親会	社の所有者に帰属する持分比率 (自己資本比率)	15.9%	20.5%	+4.6%

SBKK株式の一部売却に伴う支配継続子会社に対する持分変動 +9,324億円

親会社の所有者に帰属する純利益 +1兆8,832億円

FY20Q1-Q2の取得額 1兆241億円 (内訳)

(億円)

- ・2020年3月13日の取締役会決議分 4,840億円
- ・2020年5月15日の取締役会決議分 5,000億円
- ・2020年6月25日の取締役会決議分 401億円

FY19Q4末: スプリント非継続化 (FY20期首に連結除外)

FY20Q2末: ブライトスター非継続化

- ・スプリント連結除外の影響 -4,247億円
- ・SBKK株式の一部売却に伴う増加 1,344億円

連結C/F総括 IFRSベース



C/F項目	FY20 Q1-Q2		
	5,319	7,837	営業キャッシュ・フロー小計
営業活動		-1,327	利息の支払額
によるCF		-3,948	法人所得税の支払額
		2,615	法人所得税の還付額
		-30,076	投資の取得による支出
	-3,222	28,880	投資の売却または償還による収入
投資活動 によるCF		-2,200	SVF1およびSVF2による投資の取得による支出
120.00.		2,815	SVF1による投資の売却による収入
		-3,392	有形固定資産及び無形資産の取得による支出
	15,911	7,890	短期有利子負債の収支
		36,576	有利子負債の収入
		-34,088	有利子負債の支出
財務活動		-2,146	リース負債の返済による支出
によるCF		7,647	SVF1における外部投資家からの払込による収入
		-4,215	SVF1における外部投資家に対する分配額・返還額
		15,269	非支配持分への子会社持分の一部売却による収入
		-10,241	自己株式取得による支出
現金及び現金同 等物の期首残高	33,690		
現金及び現金同等物の期末残高	51,052		

(億円)

SB Northstarは主たる事業として有価証券の売買を繰り返し行うため、同社による 投資は営業C/Fに計上される

投資の取得による支出 -3兆76億円

SBGが保有資産の多様化と余剰資金の運用を目的に流動性の高い上場株式を取得 -2兆7,054億円

投資の売却または償還による収入 +2兆8,880億円

- ・上記上場株式の一部売却 +6,757億円
- ・Tモバイル株式の一部売却 +2兆997億円

有利子負債の収入 +3兆6,576億円

(SBG)

短期借入れ +3,614億円

(資金調達を行う当社100%子会社)

- ・Tモバイル株式を活用した借入れ(マージン・ローン) +4,380百万米ドル
- ・アリババ株式を利用した複数の先渡売買契約締結による調達 +15,445百万米ドル (SBKK、Zホールディングス)
- ·SBKK: 借入れ +4,205億円、社債発行 +1,000億円
- ・Zホールディングス: 短期借入れ +1,597億円、社債発行 +2,000億円

有利子負債の支出 -3兆4,088億円

(SBG)

短期借入金の返済 -4,474億円、シニアローン返済 -3,599億円、

社債償還 -2,676億円

(資金調達を行う当社100%子会社)

アリババ株式を活用した借入れ(マージン・ローン)の全額返済 -9,444百万米ドル (SVF1)

- ・ファンド・レベル・ファシリティーによる借入れの返済 -3,080百万米ドル
- ・ポートフォリオ・ファイナンシング・ファシリティーによる借入れの返済 -789百万米ドル (SBKK、Zホールディングス)

SBKK: 借入れの返済 -3,949億円

Zホールディングス: 短期借入れの返済 -3,456億円

SBKK株式の一部売却

セグメント利益 - SVF1等SBIAの運営するファンド事業



(億円)

P/L項目	FY19 Q1-Q2	FY20 Q1-Q2	Marian M
SVF1およびSVF2からの投資損益	-5,293	14,116	
投資の売却による実現損益	348	1,414	SVF1: 投資先4銘柄の一部株式と6銘柄の全株式を売却(株式の交換を含む)
投資の未実現評価損益	-5,737	12,606	
当期計上額	-5,379	13,420	FY20Q2末に保有する投資の未実現評価益(純額) SVF1: 8,048億円(7,563百万米ドル) ・上場投資先: 合計3,517百万米ドル ・非上場株式: 合計4,046百万米ドル SVF2: 5,372億円(5,074百万米ドル) KE Holdings Inc.の上場後の株価上昇による増加 5,068百万米ドル (詳細は決算短信p25-27参照)
過年度計上額のうち実現損益 への振替額	-358	-814	SVF1がFY20Q1-Q2に売却した投資に係る未実現評価損益の過年度計上額を「投資の売却による実現損益」に振り替えた金額
投資先からの受取配当金	83	46	
投資に係るデリバティブ関連損益	-	11	
為替換算影響額	13	39	
販売費及び一般管理費	-430	-344	SBIA、SVF1とSVF2の管理費用
財務費用	-92	-62	借入の支払利息
SVF1における外部投資家持分の 増減額	1,808	-4,575	SVF1からの投資損益からSBIAへの管理報酬および成功報酬、SVF1の営業費用ならびにその他の費用を控除した金額を、持分に応じて外部投資家に分配した成果分配額および固定分配額の合計
その他の損益	7	6	
セグメント利益(税引前利益)	-4,000	9,140	

Appendix

のれん・無形資産の内訳



(億円)

B/S 項目		主な内訳	2020/	2020/		増減		摘要
項目	工ないが		3月末	9月末	償却費	為替変動	その他	问文
			39,982	39,413				
の **	アーム	7	25,541	25,159	-	-382	-	
れん	SBK	rK	9,075	9,075	-	-	-	
*1	ZOZ	70	2,129	2,129	-	-	-	
	テクノロジー		3,956	3,708				
主	主な 内訳	アーム	3,878	3,798	-184	+104	-	定額法 償却年数:8-20年
な	顧客	基盤	4,747	4,492				
無無	主な	ZOZO	3,167	3,101	-66	-	-	定額法 償却年数:18-25年
形	内訳	アーム	1,033	969	-55	-9	-	定額法 償却年数:13年
資	商標	権	2,211	2,155				
	主な 内訳	<i>Z</i> 0 <i>Z</i> 0	1,787	1,787	-	-	-	
	マネシ	ジメント契約	462	357				
		フォートレス	462	357	-93	-12	-	定額法 償却年数:3-10年

^{*1} SBGによる支配獲得時に認識したのれんの金額。支配獲得後に当該子会社が行ったM&Aの結果認識したのれんは含まない ※アームはFY20Q1に機能通貨を英ポンドから米ドルへ変更

連結P/Lの表示変更



- > FY20Q1より新たに「投資損益」を表示
- > 営業利益を取り止め
- ・スプリント/T-Mobile US, Inc.の合併完了でスプリントが 子会社から除外され**連結業績全体に占める投資損益の 重要性が一層高まった**



- 「投資損益」には①~④を含む
 - ① 投資有価証券(FVTPLの金融資産)や持分法で会計処理されている投資の売却による実現損益
 - ② FVTPLの金融資産の未実現評価損益
 - ③ 投資先からの受取配当金
 - ④ FVTPLの金融資産などの投資に係るデリバティブ関連損益

表示変更後のP/L

売上高

売上総利益

投資損益

- ・持株会社投資事業からの投資損益
- ·SVF1およびSVF2からの投資損益
- ・その他の投資損益
- ・販売費及び一般管理費
- •財務費用
- ・持分法による投資損益
- ・デリバティブ関連損益(投資損益を除く)* ほか

税引前利益

親会社の所有者に帰属する純利益

スプリント/T-Mobile US, Inc.の合併完了



- 2020年4月1日、スプリントとT-Mobile US, Inc.の合併取引が完了
- Tモバイル株式304,606,049株と条件付対価(一定条件下で48,751,557株を無償で取得できる権利)を受領
- スプリントを子会社から除外、Tモバイルが持分法適用関連会社に

- 合併取引の対価として受領した一定 の条件を満たした際にTモバイル株式 48,751,557株を無償で取得でき る権利
 B/S「デリバティブ会融資産」に公正
- B/S「デリバティブ金融資産」に公正価値で計上
- ・四半期ごとに公正価値を測定し、その変動額をデリバティブ関連損益としてP/L「持株会社投資事業からの投資損益」に計上

合計 29,161億円 条件付対価 1,963億円 支配喪失利益 • 合併取引の完了によりスプリントが当社の 子会社から除外されたことに伴う利益 7,214億円 • 「非継続事業からの純利益」に計上 取得した Tモバイル株式の 、取引費用 463億円 公正価値 27,198億円 スプリントの簿価 受領株数 304,606,049株 21,484億円 x 4/1株価 82.99米ドル x 4/1為替 107.59円/米ドル

Tモバイル株式の一部売却と期末評価



FY20Q1の①②売却で1兆8,304億円、Q2の③④売却を加えFY20Q2累計で2兆997億円を受領

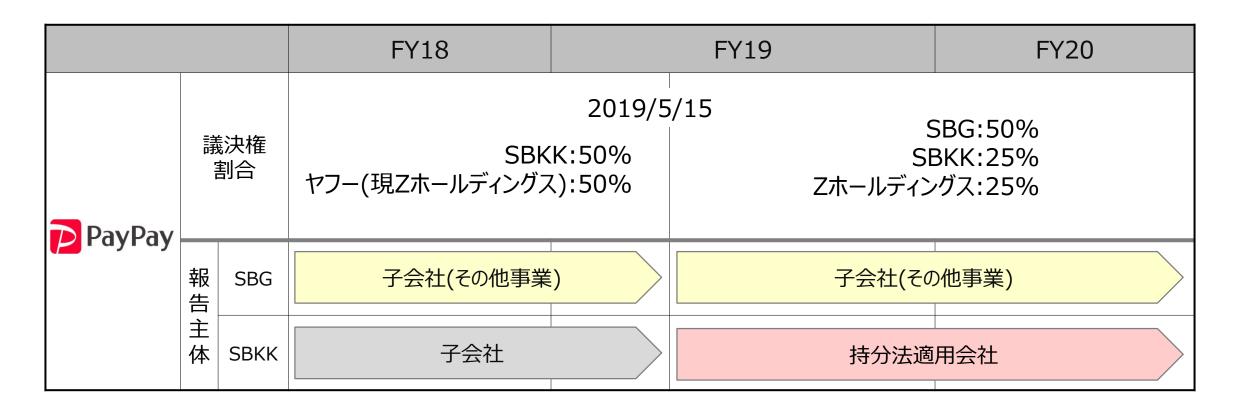
					P/L (FY20Q1-Q2) (億円)					
	株式数 (百万株)	比率 *1	売却 総額 (百万米ドル)	売却日	6/26終 7/16始	ル株式売却 を値:105.20米 を値:104.50米 を値:107.98米 残存株式の 再測定益	だル/株 だル/株 だル/株			FY20Q2末 B/S影響
売却前	305	24.7%								
①公募売却	-154	-12.5%	15,877	6/26	2 002					(資産) ・⑤⑥の株式→「投資有
②私募売却	-19	-1.6%	1,667	6/26	2,803					価証券」に計上(1.3兆
③マルセロ・クラウレへの 売却	-5	-0.4%	515	7/16	-31		30 (デリバティ ブ負債認			円) ・⑦「デリバティブ金融資 産」に計上(3,734億
④ライツ・オファリング	-20	-1.6%	2,034	8/3			識中止)		-252	円)
小計	106	8.6%				2,960		1,001		4/1計上1,963億円(p23 参照)+Q2末までの公正価 値の変動1,770億円
⑤ドイツテレコムへの株式 購入オプションの付与	-101	-8.2%					-1,545			(負債) ⑤「デリバティブ金融負債」
⑥ ⑤を除く所有株式	5	0.4%	。 (売却対	象外)						に計上(1,787億円) 6/26売却時のデリバティブ関
⑦条件付対価	+49	-		501)					1,770 4/1からQ2末	連損失 -1,545億円+Q2 末までの公正価値の変動 -260億円+為替影響
⑦を取得した場合の合計	54	-							までの変動	

合計4,218億円 *1 2020年4月1日時点のTモバイルの発行済株式総数(自己株式除く)に対する比率 ※2020年7月30日、SBG100%子会社が保有するTモバイル株式を担保に43.8億米ドルの借入れ(マージン・ローン)を実施

PayPayの業績取り込み



PayPay(株)は2018年6月の設立から一貫してソフトバンクグループ(株)の子会社として連結





財務編

"SBG単体"の財務指標は、別段記載のない限り、連結グループから独立採算子会社を除いた数値を示します。独立採算子会社は、SBKK、アーム、SVF1、SVF2、ブライトスター、PayPay、フォートレス、SBエナジー等です



4.5兆円プログラムの資金化が完了。財務コミットメントを順守しつつ、アセットを多様化

資産の資金化

● 4.5兆円プログラムの資金化を完了

- 2020年9月に資金化が完了
- SBKK株式:国内最大規模の売出しにより、1.2兆円を資金化 (当第2四半期) ※2

保有資産の状況

● 保有株式価値は30.9兆円。アセットの多様化が進む

- Alibaba:株価上昇により5.9兆円の価値向上(前四半期末対比)
- 上場株式等への投資: アセット多様化と余資運用として1.9兆円の増加 (前四半期末対比)
- SVF1及びSVF2:投資先上場等により1.1兆円の投資利益 (当第2四半期)

株主還元および 負債圧縮

● 引き続き、4.5兆円プログラムに基づく還元を実施

- 株主還元:+0.6兆円 (2020年7月1日から10月31日迄)

- 負債圧縮:+1.5兆円 (当第2四半期)

LTV

● 保有資産の価値向上により、引き続き大きな財務バッファを確保

- LTV: 11.8%

- 手元流動性: 2.4兆円 ※3

- ※1 別途記載が有る場合を除き、2020年9月30日現在
- ※2 2000年以降の本邦における既公開株式案件(民営化案件を除く)において、売出し金額が最大
- ※3 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く)

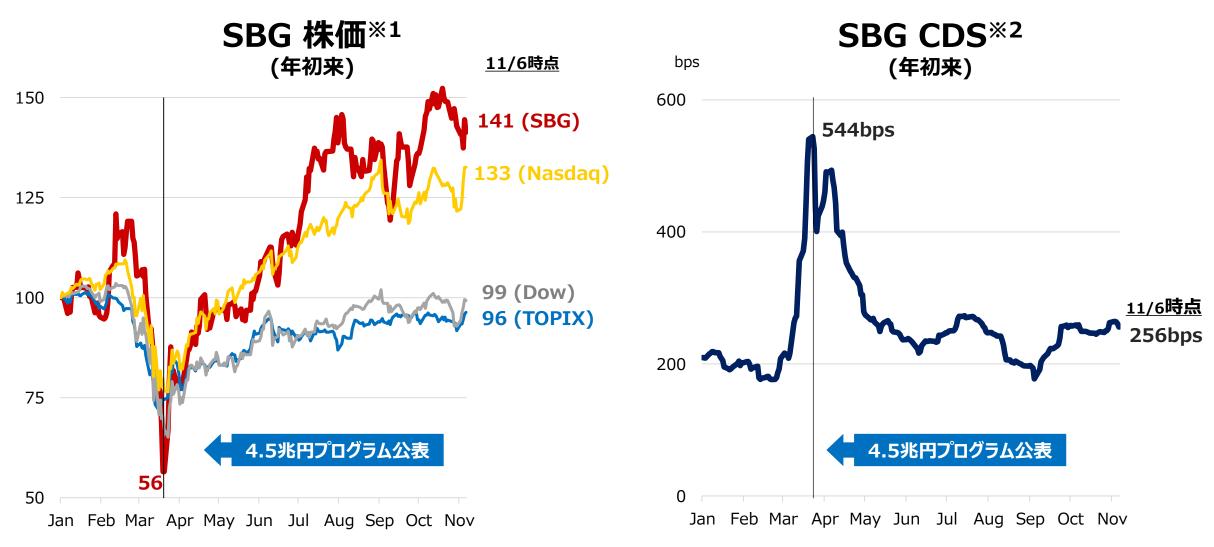


- 4.5兆円プログラムの進捗
- 保有資産の状況
- 財務の状況
- 財務戦略
- ESGの推進

SBGの株価およびクレジットスプレッド



4.5兆円プログラムの順調な進捗を、エクイティ・デット市場ともに好感



^{※1 2020}年1月1日を100として指数化。2020年11月6日時点

^{※2 5}年円建てCDS。2020年11月6日時点



資産資金化により、株主および債権者へ大規模還元

保有資産の売却·資金化 最大4.5兆円



自己株式取得最大2兆円 (過去発表分と合わせて2.5兆円)



負債返済 社債の買入れ 手元資金拡充

資産の資金化 (4.5兆円プログラム)



4.5兆円の資金化は既に完了。わずか6か月で5.6兆円の資金化を実施

Alibaba	4-8月 先渡契約等	\$15.4bn	\$15.4bn
SBKK	5月 ブロックトレート 9月 売出し	ド 0.3兆円 ※1 1.2兆円 ※1	\$14.4bn
T-Mobile	6-7月 公募売出等 7月 マージンローン 8月 ライツオファリン	'	\$22.4bn

総額 \$52.2bn (5.6兆円※1)

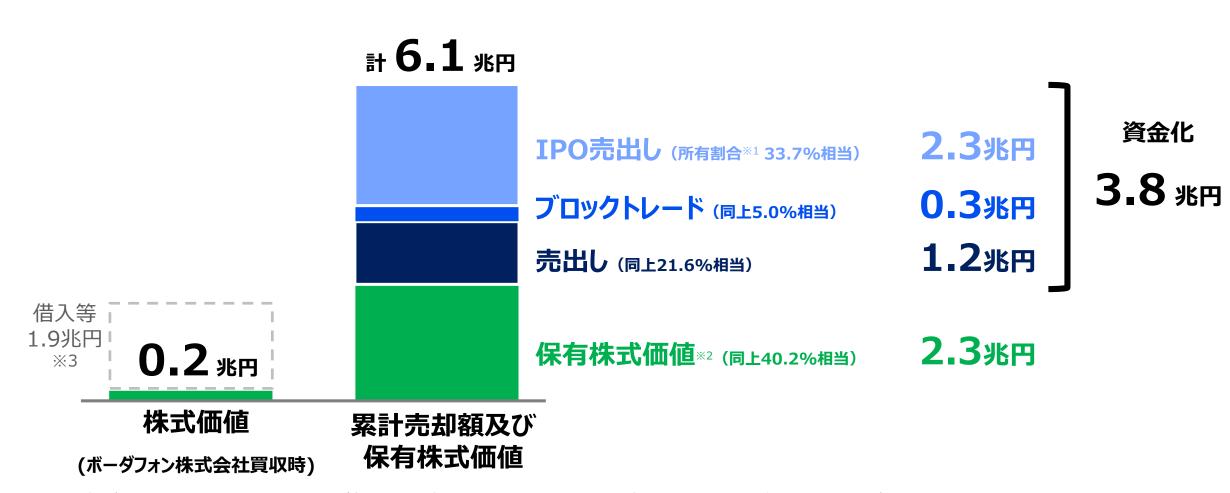
^{※1 2020}年6月末日までに完了した取引は1ドル=107.74円換算、同9月末日までに完了した取引は1ドル=105.80円換算

^{※2} Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。尚、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージンローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています。

SBKK株式の売出し



2006年に移動通信事業を買収。2019年の上場以降3.8兆円を資金化 今後は中長期的に継続保有する方針



^{※1} 所有割合は、2020年9月末時点の発行済株式(自己株式を除く)総数4,758,598,370株に対する各々の売却株式数または継続保有株式数の割合

^{※2} 保有株式価値は2020年9月30日時点。当社の保有株式数にSBKKの株価を乗じて算出。SBKK株式を活用したアセットファイナンスの決済に必要な金額を控除していない

^{※3} 借入等: SBMローン(リファイナンス後) 1兆3,660億円、Vodafoneからの劣後ローン(SBMによる債務引受後)825億円、Vodafone PLC及びヤフーからの優先株式による調達4,177億円の合計



1.5兆円規模の負債圧縮を実行

国内社債の買入れ (7月) ※1

買入総額 1,676億円 (額面総額)

総額 1.5 兆円

Alibabaマージンローン (7月) ※2

全額返済 \$9.4bn (1.0兆円^{※3})

シニアローン期限前返済 (9月)

返済総額 3,000億円



^{※1} 上記のほか、2020年6月に1,000億円の国内社債を満期償還。当該償還資金は国内社債によってリファイナンス済み

^{※2} SB Northstarは、2020年10月にアリババ株式を活用した60億ドルのマージンローンを実行

^{※3 1}ドル=105.80円

^{※4 5}年円建てCDS。2020年11月6日時点

株主還元(自己株式取得)



一株当たり株主価値が向上し、当社株価は他銘柄をアウトパフォーム

自己株式取得

取得枠 (うち、4.5兆円プログラム) 2.5兆円 (2.0兆円)

株価パフォーマンス

国内時価総額上位銘柄 (2020/3/19 ^{※2} ~11/6)

(時価総額、兆円)

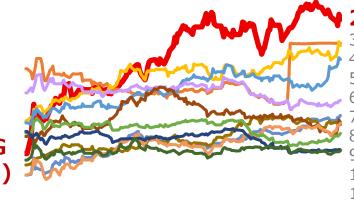


取得総額 ※1 (うち、4.5兆円プログラム) 1.2兆円 (0.7兆円)

取得期間

~2021年7月30日迄





▼ 2位 SBG (14.0) 3位 Docomo (12.6) 4位 キーエンス (12.4) 5位 SONY (11.5) 6位 NTT (9.0) 7位 ファストリ (8.0) 8位 任天堂 (7.6)

9位 リクルート(7.5)

10位 中外製薬 (7.4) 11位 KDDI (6.9)

16位 ソフトバンク (5.9)

17位 MUFG (5.8)

※2 2020年3月19日: 日経平均株価が年初来安値を記録

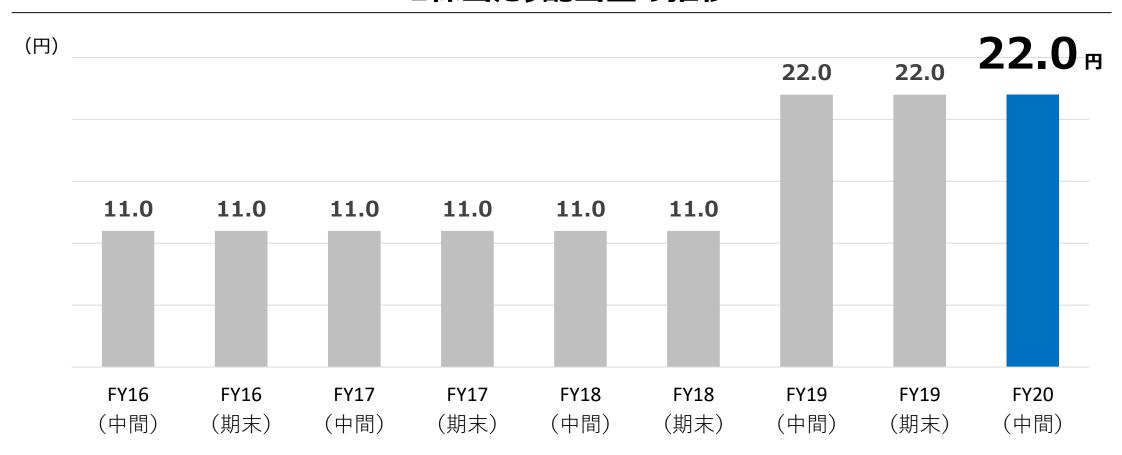
^{※1 2020}年3月16日から同左10月31日までの実績

株主還元(配当)



1株当たり22円の中間配当を維持

1株当たり配当金の推移

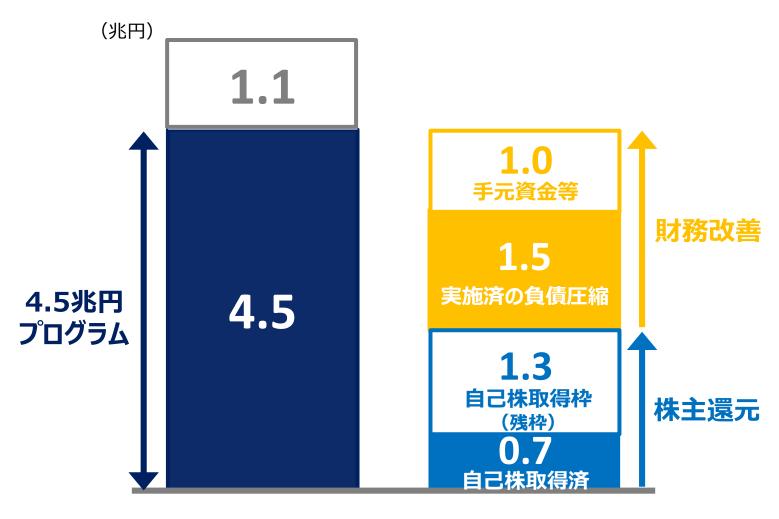


^{※ 2019}年6月28日付で実施した株式分割(1株を2株に分割)に伴う影響を加味して遡及修正

4.5兆円プログラムの進捗(総括)



資金化は完了



4.5兆円超の資金化 を実施

・超過した調達資金の 使途は、財務バランス を勘案して検討

9月末までの資金化

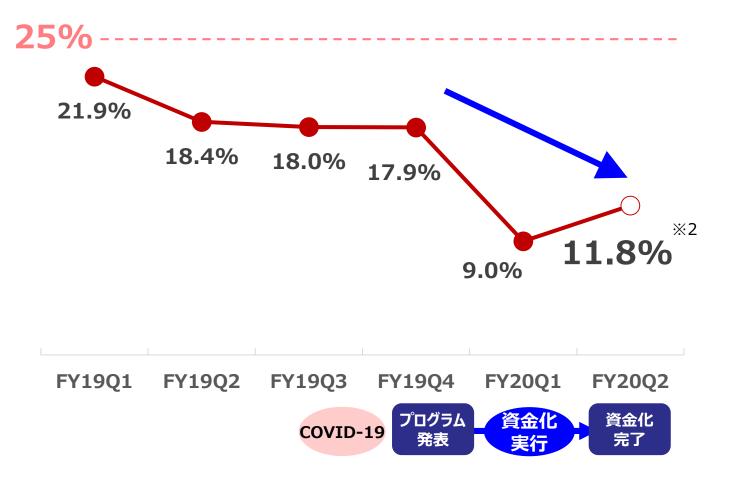
還元等

4.5兆円プログラムの進捗(LTV)



アセットファイナンス除く

LTVの推移 ※1



流動性の高い資産 を活用した、迅速か つ大規模な資金化

市場環境に応じた 機動的な財務運営 を有言実行

^{※1} 各四半期末時点の数値を記載

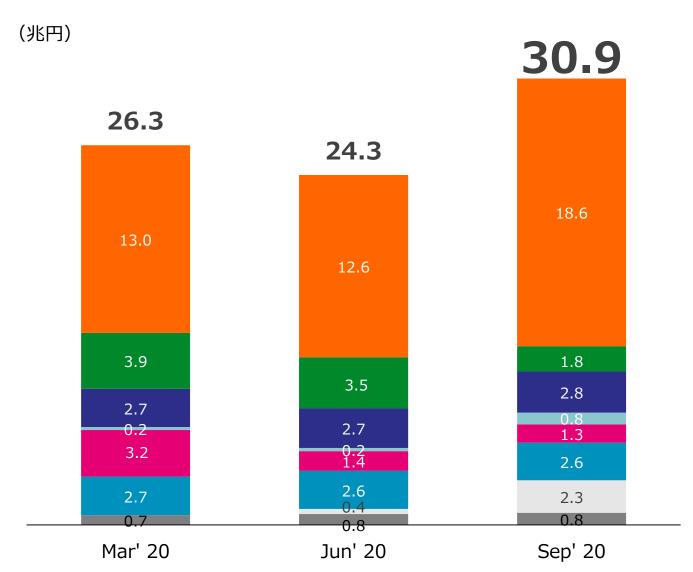


- 4.5兆円プログラムの進捗
- 保有資産の状況
- 財務の状況
- 財務戦略
- ESGの推進

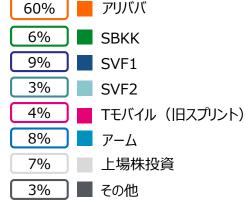


投資先の株価上昇等により保有株式価値は30.9兆円に拡大

アセットファイナンス除く





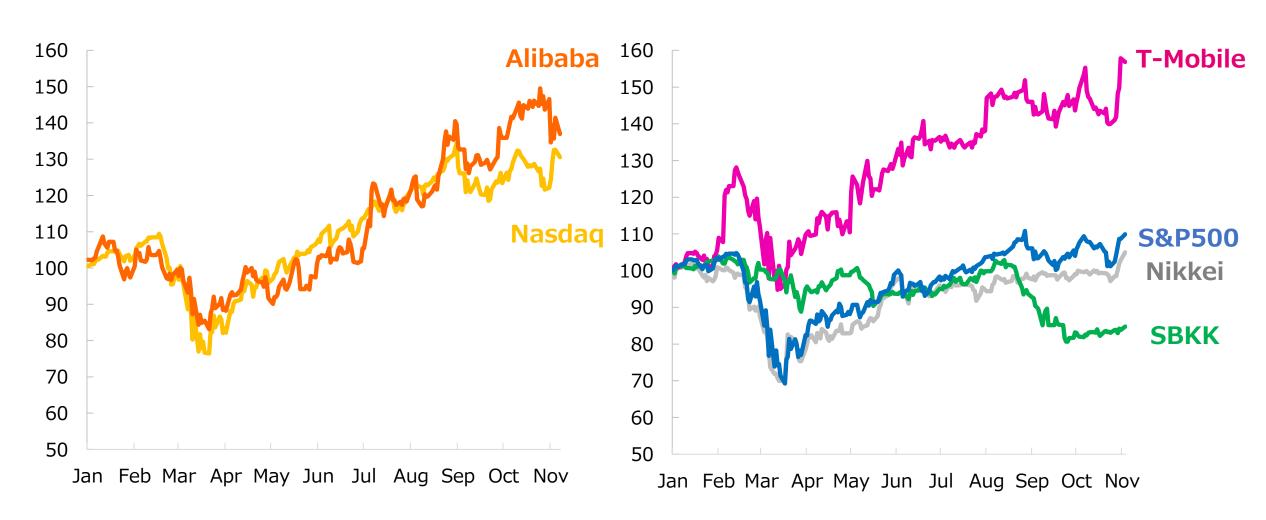


- アリババ: SBGの保有株式数に同社株式(米国預託証券)の株価を乗じ算出。2020年9月30日まで に実行された、アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(先渡契約・フロア契約・カラー契約・コールスプレッド)の満期決済 金額(同社株価で算出)の合計額を控除
- SBKK: SBGの保有株式数に同社株式の株価を乗じて算出。SBKK株式を活用したマージン・ローン負債残高相当額を控除
- Tモバイル (旧スプリント): SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出 (ドイツテレコムが受領した株式購入オプションの対象と なる株式数(101,491,623株)を含む)。一定の条件下でTモバイル株式(48,751,557株)をSBGが無償で取得できる権利の 公正価値およびTモバイルによる現金強制転換証券(Cash Mandatory Exchangeable Trust Securities)を発行する信 託へのTモバイル株式の売却取引に関連し、一定の条件下でSBGの子会社がTモバイル株式を取得できる権利の公正価値を加 算。ドイツテレコムが受領した株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額およびTモバイル株式を担保としたマージンロー ンの借入総額のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額を控除。(Tモバイル株式を担保としたマージン・ローン(借入 総額\$4.38bn) については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した金額を ノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。)
- アーム: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出
- SVF1: SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + 成功報酬の見込金額等
- SVF2: SVF2の保有資産価値相当+ 成功報酬の見込み金額
- 上場株投資: SB Northstarの保有資産価値に対するSBGの持分等
- その他:上場株式は、SBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出。非上場株式はSBGが保有する未上場株式等の 公正価値に基づいて算出

保有上場株式の株価推移 (年初来)



Alibabaは引き続き堅調。SBKKは9月の売出価格を上回って推移



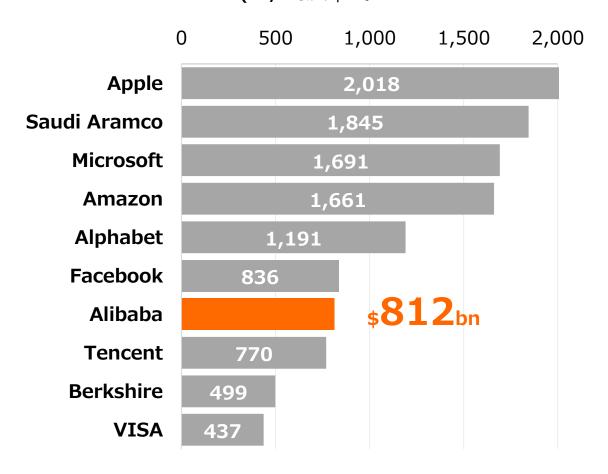


テクノロジー企業の代表格として、Alibaba株価は持続的に上昇

Alibaba株価推移(上場来)



グローバル時価総額ランキング上位10社 ※2 (11/6時点、\$bn)



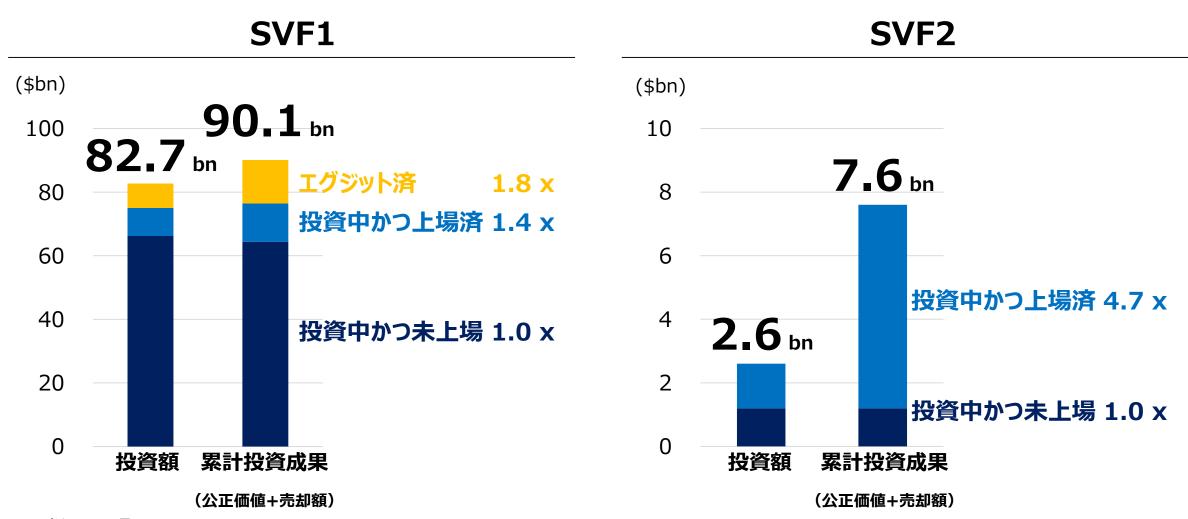
^{※1 2020}年11月9日の終値および、2014年9月19日のNYSE上場時の売出価格\$68.0を基に算出

^{※2} BloombergよりSBG作成

SVF1&2:累計投資成果(SBG連結ベース)



コロナ禍でのオンライン需要や、公開株式市場の復調等により、投資先の価値が増大



^{※ 1}ドル=105.80円

[※] 当社からSVF1への移管が決定されていたものの実行されなかった投資について、移管の取りやめを決定するまでの期間に発生した未実現評価損益は含めていない

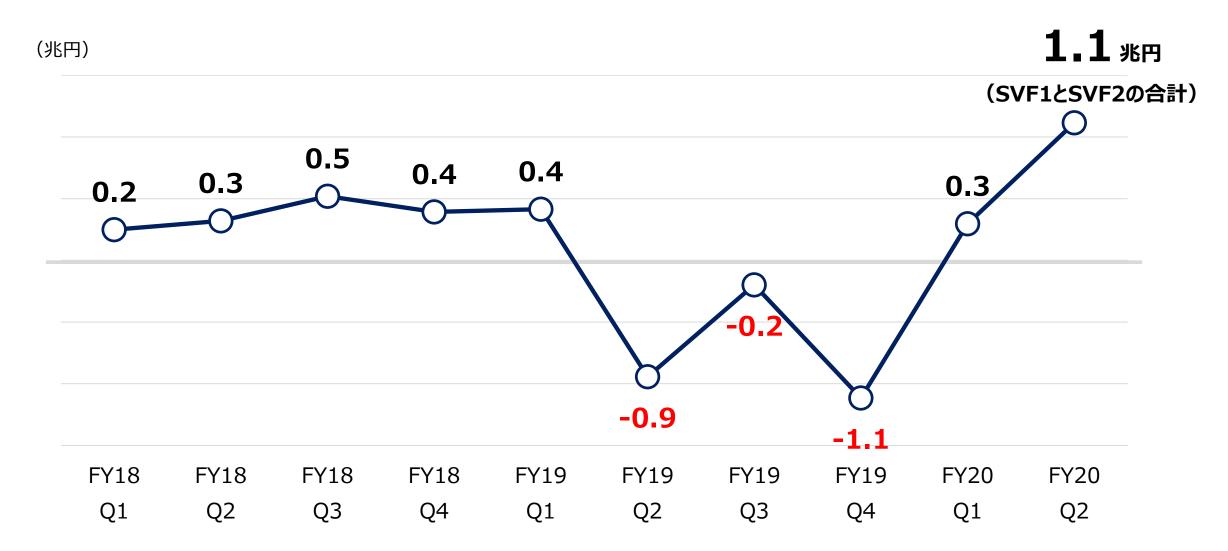
[※] 外部投資家持分および税金等の控除前

[※] SVF1のエグジット済には、既決済済のデリバティブ原価及び損益を含む

ファンド事業: 投資損益(SBG連結ベース)※1



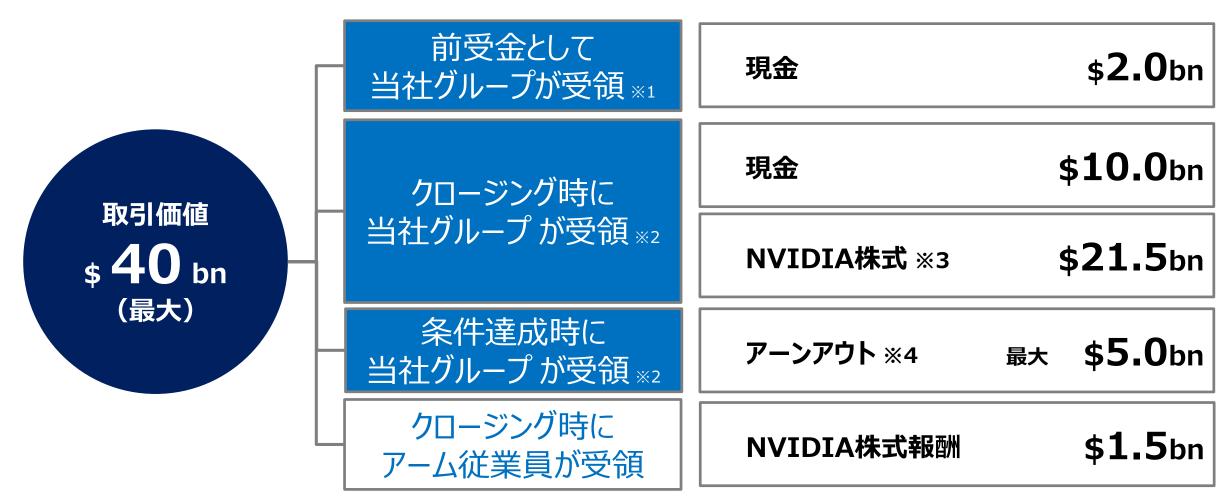
当四半期の3か月において、1.1兆円の投資利益



NVIDIAへのアーム株式売却



当社はNVIDIAの主要株主(約6.7-8.1%見込)として長期的な成功に引き続きコミット



^{※1} Softbank Group Capital Limited (SBGC) およびアーム

^{※2} SBGCおよびSVF1

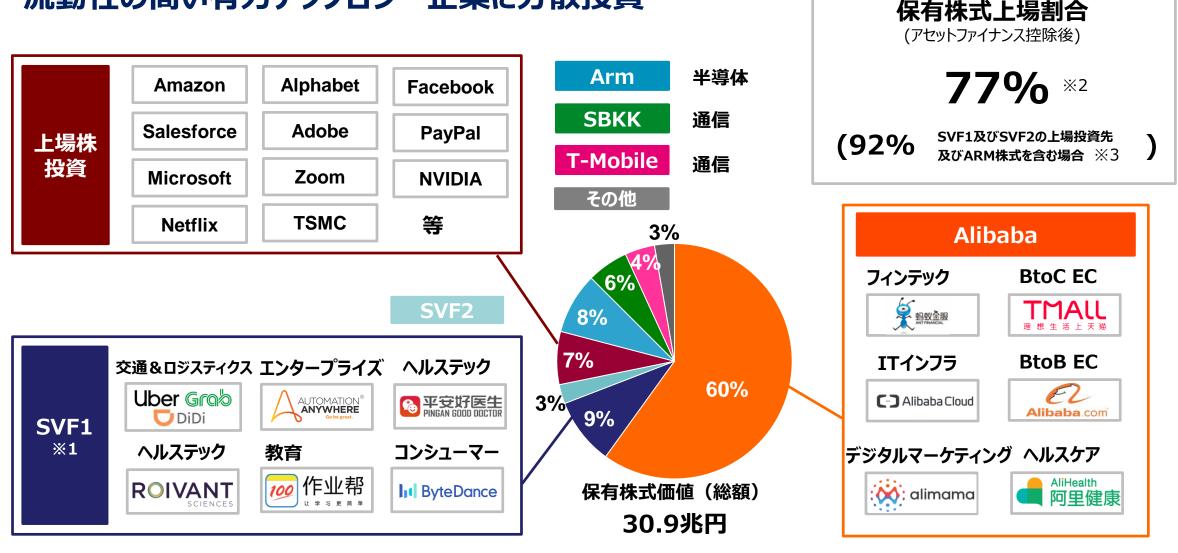
^{※3} SBGC およびSVF1は、本取引のクロージング時にNVIDIA 普通株式44,366,423 株を受取。株式数は1株当たり484.6007米ドル(20年9月10日に終了した連続した30取引日の同社普通株式終値の平均)に基づき決定

^{※4 22}年 3月31日に終了する1年間のアームの売上高およびEBITDA(調整後ベース)がNVIDIAと合意した目標値またはフロア値を達成することを条件とした支払。最大合計50 億米ドルの現金またはNVIDIA 普通株式最大10,317,772 株を受取

SBGのポートフォリオの強み



流動性の高い有力テクノロジー企業に分散投資



※1 ここに掲載されたSVF1による投資先企業は、例示のみを目的としており、SBIAによる投資先企業が分散されていることを示すために選択され、SVF1による全ての投資先企業であることを意図しません。ここに含まれた投資先企業に言及していることは、いずれか特定の投資対象又は証券への推奨として解釈してはなりません。将来行われる投資が、ここに掲載された投資先企業の質、パフォーマンスにおいて同等であると想定されるべきではありません。SVF1による投資先企業の完全なリストこついては、visionfund.com / portfolioをご参照ください。SBIAはSoftBank Groupの登録アドバイザーであり、独立した関連会社であり、SoftBank Groupとは異なる手順に従い、異なる運用しています。

上場株式等への投資:資産運用子会社の概要



ファンド

会社名	SB Northstar LP
所在地	ケイマン
資本※1	555百万米ドル
持分※2	SBG 67%、孫正義 33%
ファンド運営期間	12年+2年

^{※1} SB Northstar LPに出資を行う当社の子会社3社の資本です。

マネージャー

会社名	SB Management Limited
所在地	アラブ首長国連邦アブダビ
CEO	Akshay Naheta
資本構成	SBG 100%
投資意思決定/リスク管理	投資委員会(3名で構成)で承認された方針に基づいて実施

^{※2} 間接的な持分。2020年7月に孫アセットマネージメント合同会社から当社の子会社3社へ合計185百万米ドルの出資を受け入れました。当該子会社3社はSB Northstar LPに出資しています。



目的

資産の多様化

余剰資金の運用

運用方針

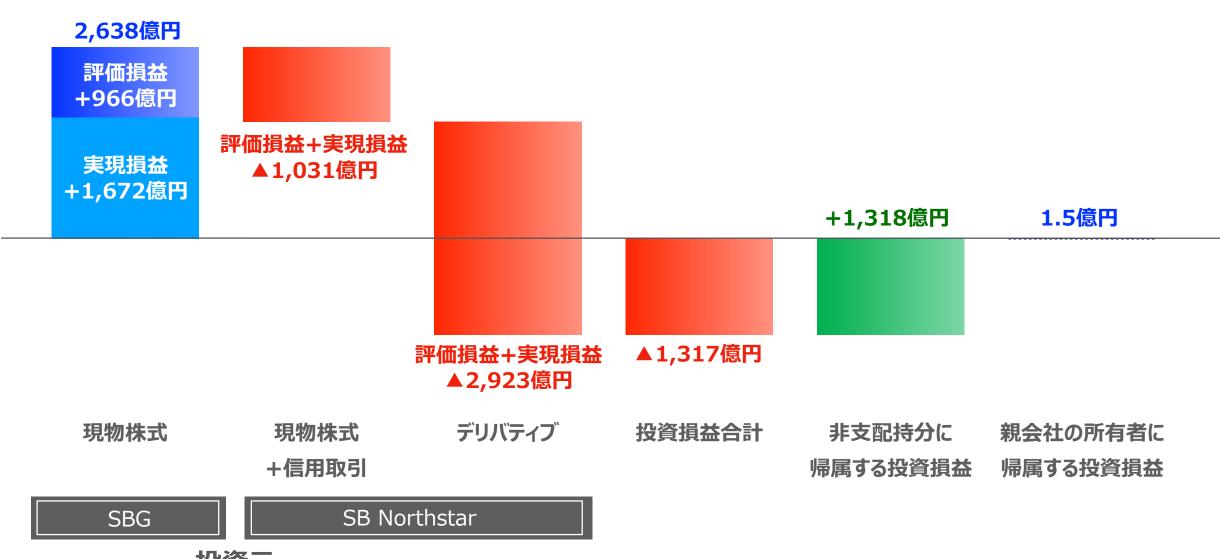
投資テーマ:「ビジョン型」投資。上場の有力テクノロジー企業に対し、 IT技術革新や新ビジネスモデルに着目し、リスク資本を提供し、情報革命を推進

主にグローバルなテクノロジーセクターの流動性の高い上場優良銘柄に分散投資

運用効率性・リスクコントロールの観点からデリバティブも活用

上場株式等への投資: 当第2四半期累計期間の投資損益





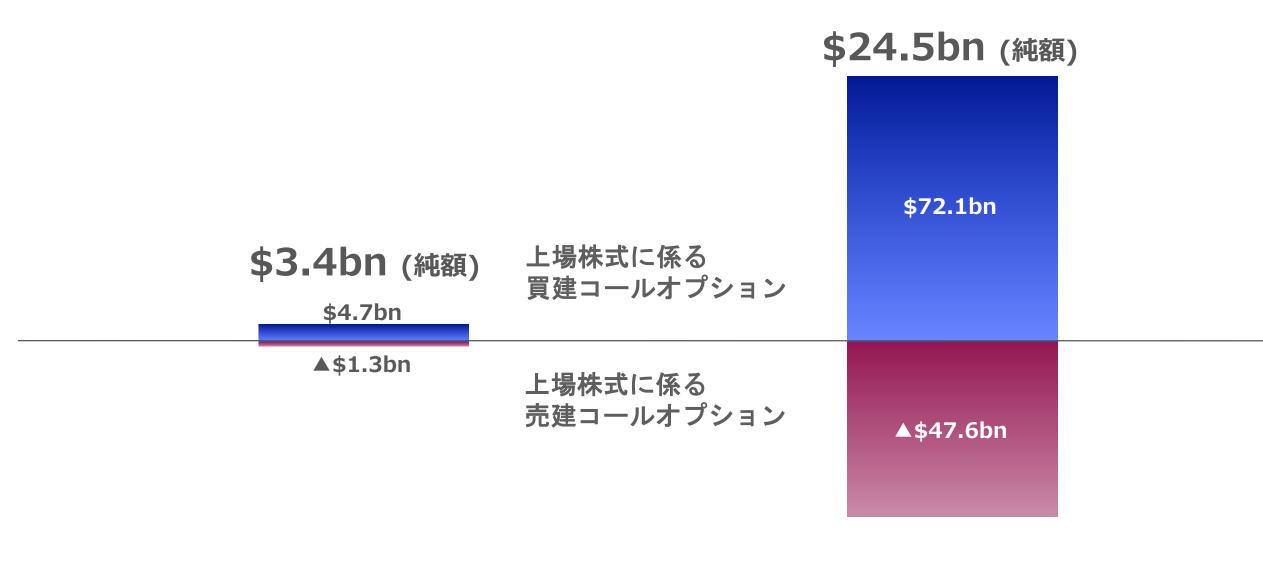
上場株式等への投資:現物株式(2020年9月末現在)



(百万米ドル)	公正価値
Adobe	685
Alphabet Class A	1,221
Alphabet Class C	206
Amazon.com	6,331
Facebook	2,222
Microsoft	370
Netflix	1,024
PayPal Holdings	249
Salesforce.com	69
TSMC ADR	256
Zoom Video Communications	1,801
その他	2,251
NVIDIA	142
合計	16,825

上場株式等への投資:オプション(2020年9月末現在)





公正価値

想定元本



すべての投資は、投資委員会で承認された投資戦略およびリスク管理方針に従って実施



CROを責任者として、

流動性

カウンターパーティー・ エクスポージャー

日次PL

市場リスク

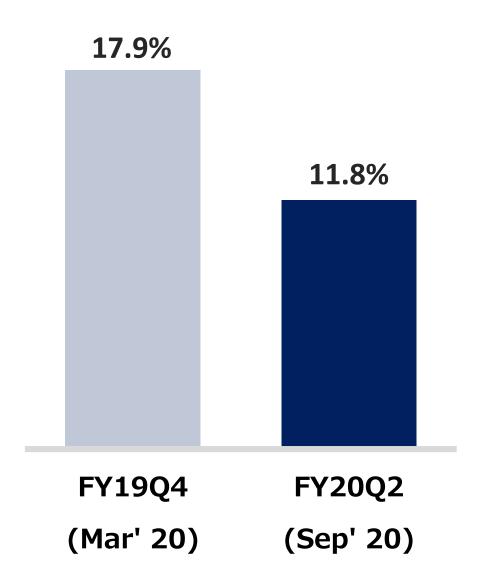
のモニタリングを毎日実施



- 4.5兆円プログラムの進捗
- 保有資産の状況
- 財務の状況
- 財務戦略
- ESGの推進



アセットファイナンス除く



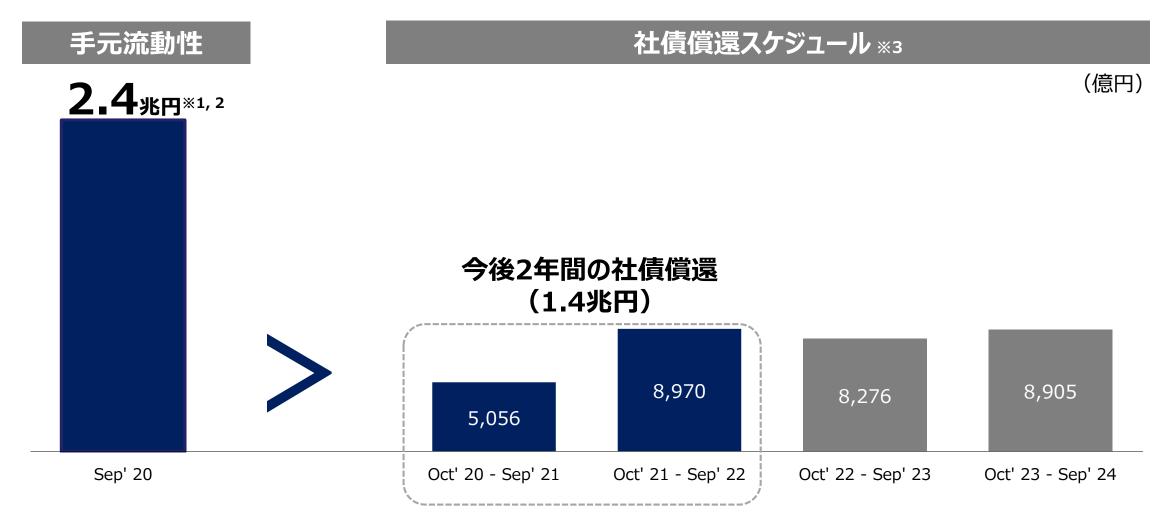
4.5兆円プログラムの進捗により、更に大きな財務バッファを確保

[※] 各四半期末時点の数値を記載

[※] 詳細は、Appendix「LTVの算出:SBG単体 純有利子負債」および「LTVの算出:SBG単体 保有株式価値」に記載



常に社債償還2年分を超える潤沢な手元流動性を維持



^{※1} 現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+コミットメントライン未使用枠。SBG単体ベース(SB Northstarを除く)

^{※2 2020}年9月30日時点のコミットメントラインの未使用枠はゼロ

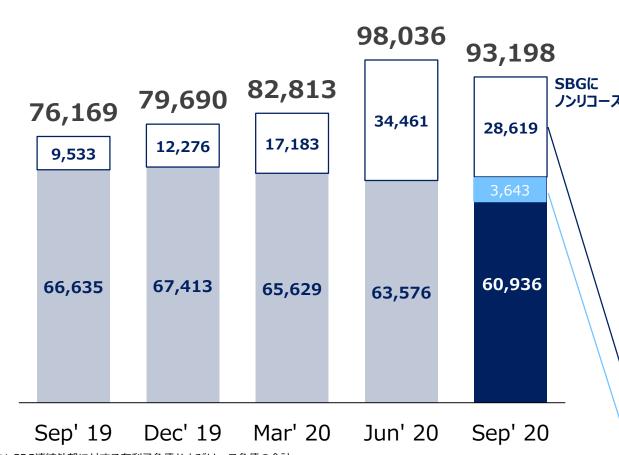
^{※3} 社債償還金額はバイバックにより取得した自己保有社債を除く

SBG単体 有利子負債※1



負債返済の進捗により減少

(億円)



^{※1} SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計

2020年6月末からの主な変動要因

銀行ローン・CPの増減 (-3,413億円)

社債の増減(-1,586億円)

2020年0日十 中部

マージンローンの増減 (-5,556億円)

株式先渡金融負債の増減 (+1,915億円)

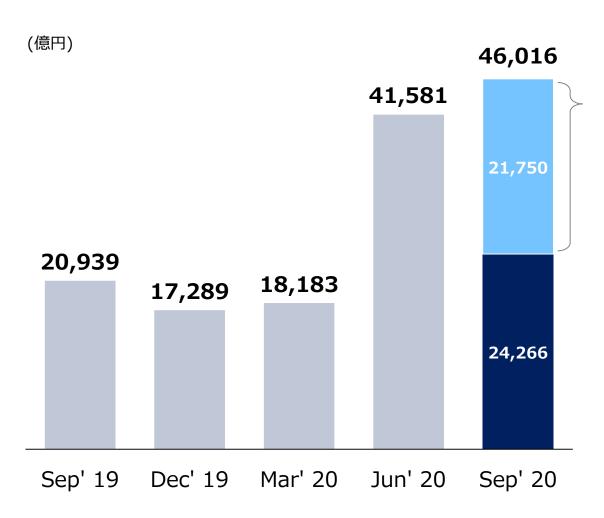
		合計	93,198
	小計		34,873
	その他		410
\	SB Northstar		3,643
\	(SBGにリコース ^{※2})		2,201
	マージンローン (SBGにノンリコース ^{※2})		7,374
\	株式先渡契約金融負債		21,246
\	子会社 有利子負債		
	SBG リース負債		136
	小計		48,724
	CP		920
	外債		12,829
	国内劣後債/ハイブリッド債		12,273
	国内シニア債		22,702
	SBG 社債・CP		
			9,465
	その他		7
	ハイブリッドローン		832
ス	 銀行ローン		8,626
	SBG 借入金		
	2020年9月末 内訳		(億円)

^{※2} Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した\$2.30bnをノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。 尚、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージンローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています

SBG単体 手元流動性



大規模な資金化により、潤沢な手元流動性を保持

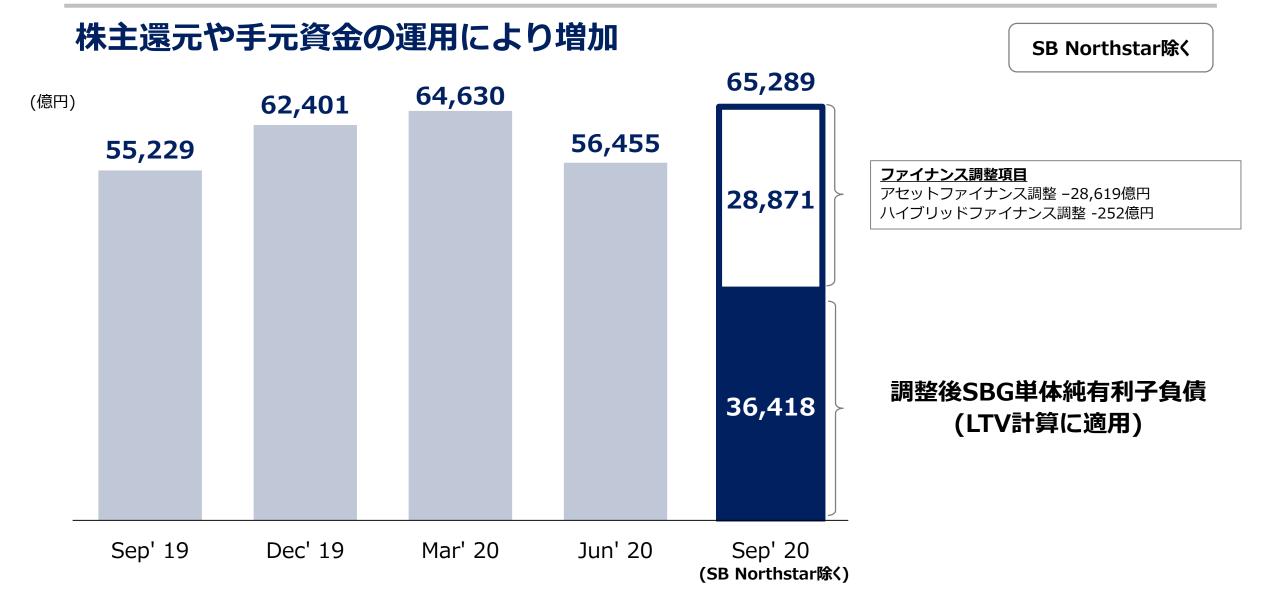


SB Northstar (現預金及び運用中の上場株式)

2020年6月末~9月末までの主な変動要因				
増加	減少			
ソフトバンク株式の一部売出し (+1兆2,167億円)	アリババ株式マージンローンの返済 (-\$9.4bn)			
Tモバイル株式マージンローン (+\$4.4bn)	自己株式取得(-4,384億円)			
SB Northstarによる資金調達 (+\$3.4bn)	銀行ローン・CPの増減 (-3,413億円)			
Tモバイル株式ライツオファリング (+\$2.0bn)	国内社債バイバック(-1,676億円)			
アリババ株式を活用した資金調達 (+\$1.7bn)				

SBG単体 純有利子負債

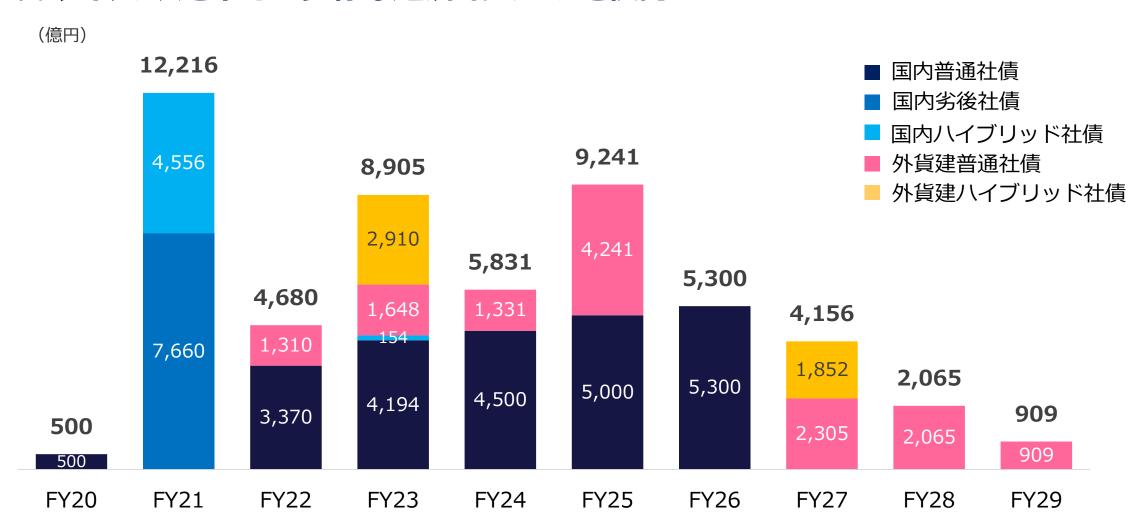




社債償還スケジュール



リファイナンスを中心に多様な返済オプションを検討



^{※ 2020}年9月30日時点発行残高

[※] ハイブリッド社債は、すべて初回コール日に早期償還するケース

[※] 外貨建社債は、スワップを締結しているものはスワップレートにて換算、それ以外は1ドル=105.80円にて換算

[※] バイバックにより取得した自己保有社債を除く



- 4.5兆円プログラムの進捗
- 保有資産の状況
- 財務の状況
- 財務戦略
- ESGの推進



あらゆる変化に適応できる柔軟な財務運営

財務方針の堅持

市場環境に応じた機動的な財務運営



1. 通常時 LTV25%未満 で運用 (異常時でも上限35%)

2. 少なくとも 2年分の社債償還資金 を保持

3. SVFや子会社から 継続的な配当収入 を確保







4.5兆円プログラムの実施による株主還元と財務改善の両立

新規投資と回収のバランスを適切にコントロール (投資機会の到来に備える)

市場との対話を重視した財務運営



- 4.5兆円プログラムの進捗
- 保有資産の状況
- 財務の状況
- 財務戦略
- ESGの推進

SBGのESGに対するアプローチ



ESGに対する本質的な取組みを継続

- 変化する社会課題に率先して取り組み、社会全体の潮流につなげていく
- SBGとして取り組むべき課題を継続的に議論し、実践的に取り組んでいる

情報発信をさらに強化

• Chief Sustainability Officer任命、サステナビリティ委員会設置を機に、今後ESGの取組みの発信をより強化

主な取組例

SBG

ファンド事業

アーム事業

ソフトバンク事業

- ・自然エネルギー事業
- ・多様性への取り組み

- ・格差解消への取組み
- ・IT人材育成

・コロナ対応

E: 環境への取り組み 自然エネルギー事業

- ・2015年のパリ協定やSDGs以前から自然エネルギーの重要性を認識
- ・2011年より国内外で自然エネルギー普及のための土壌作りに貢献
 - 自然エネルギー協議会の設立(2011)
 - 日本で初めてFIT方式を活用した大規模太陽光発電所の運営を開始(2012)
 - モンゴルで風力発電事業開発を開始(2012)
 - FIT方式を活用した発電所の資金調達で、日本初のノンリコース型プロジェクトファイナンス組成に成功 (2014)
 - インドで自然エネルギーの開発事業を開始(2015)

自然エネルギー由来の電力供給

日本 年間 約598 gwh モンゴル 年間 約218 gwh インド 年間 約2,269 gwh

CO2排出削減量

日本年間 約28 万トンモンゴル年間 約23 万トンインド年間 約195 万トン

- ・刻々と変化する状況に迅速に対応
- ・医療分野・経済活動の早期正常化に向けた主体的な取り組みを実施

医療従事者の防護具不足

防護具の無利益提供 マスク約3.5億枚 ゴム手袋約200万枚 フェイスシールド約21万個等



国内感染状況が不明確

抗体検査キット寄附 約2,000医療機関等 約35万キット 約4万人の検査結果公表



経済正常化へのPCR検査ニーズ増加

PCR検査センター設立 2,000円で無利益提供 約950社の申込



4月

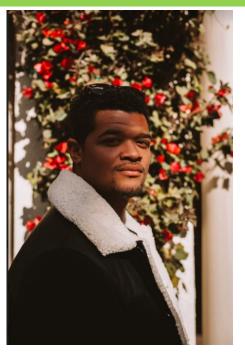
5月

6月~

より多様性のある社会を実現するためマイノリティ起業家を積極的に支援

SB Opportunity Fund

人種的マイノリティを対象とした米国最大のVenture Fund /\$100M アフリカ系、ラテン系、ネイティブアメリカンの起業家を対象 現在18社に投資



Lendtable









Emerge Program 多様な人種、LGBTQなどのマイノリティ起業家を対象 現在12社に投資、5社が資金調達を完了 ソフトバンクのエコシステムを活用してバックアップ

























KONIKU,





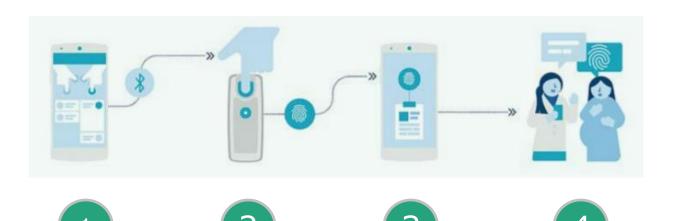
ITを用いた格差解消・社会的イノベーションへの貢献

『Simprints (シムプリンツ)』

身元証明ができない人々に、指紋情報を用いて身元証明を可能にする仕組み 医療・教育・資産管理などの生活サービスへのアクセスを可能にする 11ヶ国で導入 25万人に提供







簡単なユーザー インターフェイス

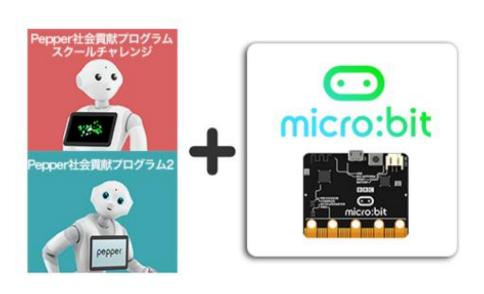
利用者の指を乗せるだけ

最適なアルゴリ ズムを実行 ユニークIDで継続的なサービスを提供

未来のIT人材の育成のためプログラミング教育の機会を提供

『IoTチャレンジ』 Pepperを用いたロボットプログラミングと 拡張性が高いmicro:bitを組み合わせ、 創造的なプログラミング学習を提供





G: ガバナンス



機動的な意思決定と、リスク軽減のバランスを重視しながら、戦略的投資会社に ふさわしいガバナンスを実装

■透明性の向上・信頼の向上(資本市場の理解を得る努力)

指名報酬委員会の設置



取締役の報酬決定プロセスの透明性向上

取締役のダイバーシティ



多様な取締役による、幅広いステークホルダーの観点から の議論を推進

投資先へのガバナンス ガイドライン導入



グループ(SVF含む)の投資先に一定のガバナンスを求めるガイドラインを策定済、投資先への導入を推進

CROの就任



効果的なリスクマネジメントプロセスの確立を目指す

開示の充実



開示を更に充実(例:資産運用子会社関連)

重要情報管理・評判リスク



子会社・関連会社・取引先含め、グローバルに全社でベストプラクティスを目指す

G: ガバナンス



コーポレートガバナンスの強化と新執行役員の選任

- 取締役会における社外取締役比率の向上: 取締役9人のうち4人が社外取締役
 - ✓ 社外比率が大幅に向上: 4/13(30.8%) → 4/9(44.4%)。他の東証1部上場企業との比較でもトップクラス
- 経営の意思決定機能と業務の執行機能分離による業務執行責任者の明確化

新取締役体制				
代表取締役	孫 正義			
取締役	ロナルド・フィッシャー			
取締役	後藤 芳光			
取締役	宮内 謙			
取締役	サイモン・シガース			
取締役(社外)	飯島 彰己			
取締役(社外)	松尾 豊			
取締役(社外)	リップブー・タン			
取締役(社外)	川本 裕子			

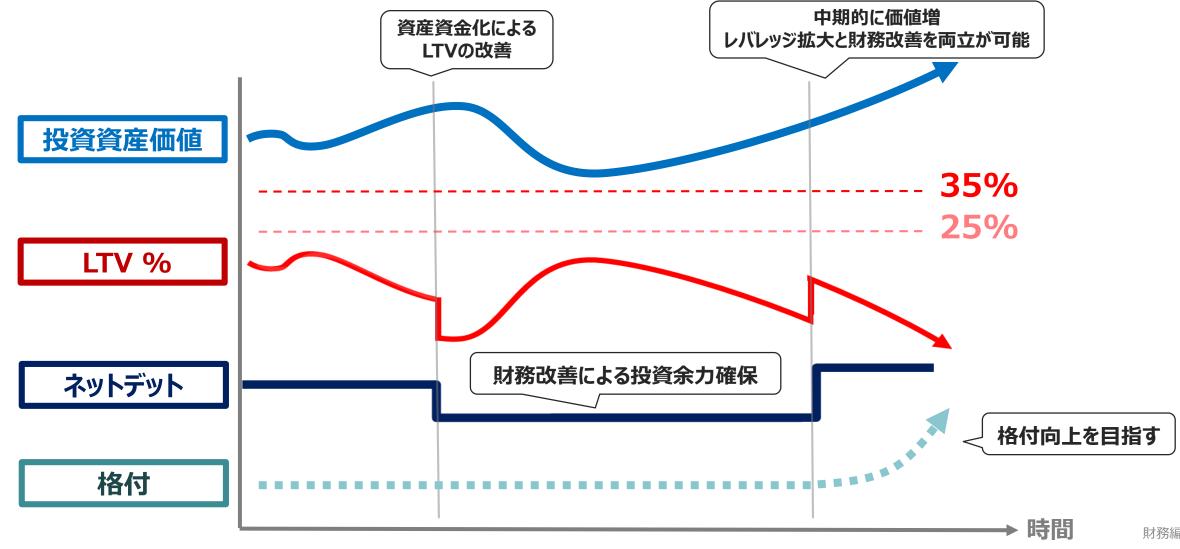
新執行役員体制					
会長 兼 社長執行役員	孫 正義				
副会長執行役員	ロナルド・フィッシャー				
副社長執行役員 COO	マルセロ・クラウレ				
副社長執行役員 CSO	佐護 勝紀				
副社長執行役員	ラジーブ・ミスラ				
専務執行役員 CFO 兼 CISO 兼 CSusO	後藤 芳光				
常務執行役員	君和田 和子				
常務執行役員 CLO	ロバート・タウンゼンド※				
常務執行役員	ゲーリー・ギンズバーグ				

Appendix

目指すべき財務運営(イメージ)



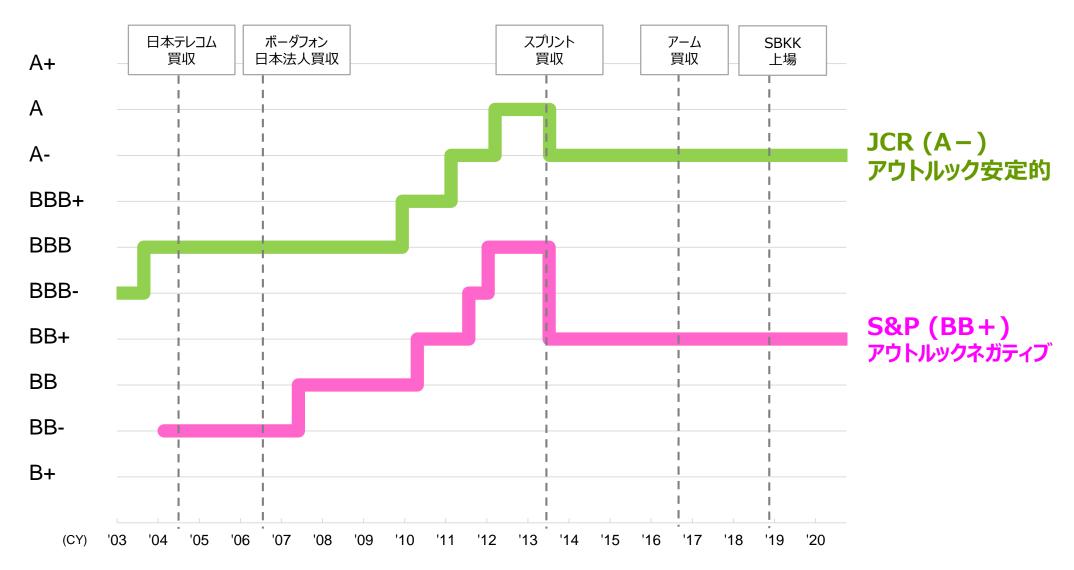
コロナ禍のもと、資産資金化による保守的な財務運営を実施 財務安定性を確保し、今後の投資機会の到来に備える



SBGの格付推移



投資持株会社の格付規準のもと、格付の向上を目指す



LTVの算出:SBG単体 純有利子負債



(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債※1

3.64兆円

11.8%

(V) SBG単体 保有株式価値

30.94兆円

(兆円)

調整後SBG単体 純有利子負債

3.64

______連結 -- 純有利子負債

9.07

独立採算子会社等 純有利子負債

2.54

その他調整

2.89

ソフトバンク事業 アーム事業

SVF1

+4.40 **▲**0.07

+0.06

SVF2

その他

▲0.01

SB Northstar

ar 4

▲1.81

▲0.02

ハイブリッドファイナンス調整^{**2} アセットファイナンス調整^{**3}

+0.03

+2.86

^{※1} 各事業の純有利子負債はSBG連結外部に対する有利子負債のみ。ジャパンネット銀行の(銀行業の預金 – 手元流動性)は含まない

^{※2 2017}年7月発行のハイブリッド債は、連結会計上、全額が資本計上されているため50%を有利子負債に算入。 2016年9月発行のハイブリッド債および17年11月実行のハイブリッドローンは、連結会計上、全額が負債計上されているため50%を有利子負債から控除

^{※3} 純有利子負債は以下の金額を考慮

a)2020年9月30日までに実行された、アリババ株式を活用した複数の先渡売買契約(先渡契約、フロア契約、カラー契約)に係る株式先渡契約金融負債(21,246億円)(なお、コールスプレッドに係るデリバティブ負債は有利子負債に含まれない) およびSBKK株式を活用したマージンローン負債残高相当額(4,980億円)の合計

b)Tモバイル株式を活用したマージンローンの負債残高相当額(4,594億円)のうちノンリコースのアセットファイナンスとしている金額(2,393億円)を純有利子負債から控除。(Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した金額をノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています。なお、SBGが当該保証を履行する前提条件として、金融機関はまず当該マージンローンの担保に供されているアリババ株式から最大限回収を図ることが義務付けられています。)

LTVの算出:SBG単体 保有株式価値



(L) 調整後 SBG単体 純有利子負債

3.64兆円

(V) SBG単体 保有株式価値

30.94兆円

11.8%

SBG単体 保有株式価値 30.94 主要株式 24.18

SVF1/SVF2に 対する投資持分

3.67

その他 上場株投資等

3.10

アリババ	+20.96	SBKK	+2.25	Tモバイル	+1.51	SVF1	+2.85	SB Northstar	+2.25
アセットファイナンス	▲ 2.40	アセットファイナンス	▲0.50	アセットファイナンス	▲0.24	SVF2	+0.82	その他	+0.84
アリババ (調整後)	+18.55	SBKK(調整後)	+1.76	Tモバイル(調整後)	+1.27				
				アーム	+2.60				

[※] 上場株価および為替レートは、2020年9月30日時点

⁻ アリババ: SBGの保有株式数に同社の株価を乗じて算出。下記の同社株式を活用したアセットファイナンスの決済に必要な金額を控除 2020年9月30日までに実行された、同社株式を活用した複数の先渡売買契約(先渡契約、フロア契約、カラー契約・コールスプレッド)の満期決済金額(2020年9月30日の同社株価で算出)の合計額(24,046億円)

⁻ SBKK: SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出。同社株式を活用したマージンローン負債残高相当額(4,980億円)を控除

⁻ Tモバイル: SBGの保有株式数に同社株価を乗じて算出(ドイツテレコムが受領した株式購入オプションの対象となる株式数(101,491,623株)を含む)。一定の条件下でTモバイル株式(48,751,557株)をSBGが無償で取得できる権利の公正価値 およびTモバイルによる現金強制転換証券(Cash Mandatory Exchangeable Trust Securities)を発行する信託へのTモバイル株式の売却取引に関連し、一定の条件下でSBGの子会社がTモバイル株式を取得できる権利の公正価値を加算。 ドイツテレコムが受領した株式購入オプションに係るデリバティブ金融負債の金額およびTモバイル株式を担保としたマージンローンの負債残高相当額(4,594億円)のうち、ノンリコースのアセットファイナンスとしている金額(2,393億円)を控除。 (Tモバイル株式を担保としたマージンローン(借入総額\$4.38bn)については、例外的にSBGが一部保証しているため、当該保証債務の上限枠(\$2.08bn)を控除した金額をノンリコースのアセットファイナンスによる借入額としています)

⁻ アーム: SBGによる取得時の対価を基準とし、SVF1の保有株式数を除いて算出

⁻ SVF1: SVF1の保有資産価値相当におけるSBGの持分 + 成功報酬の見込金額等

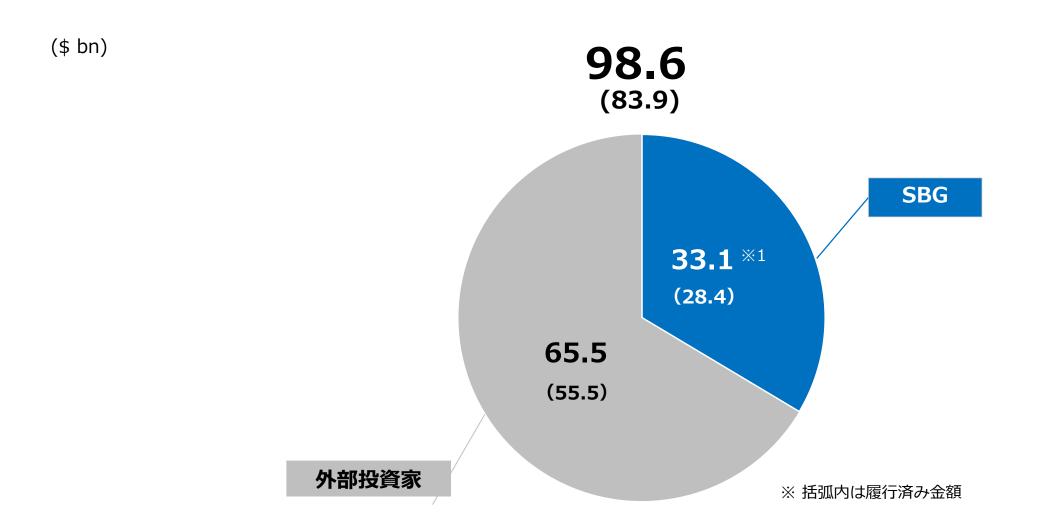
⁻ SVF2: SVF2の保有資産価値相当+成功報酬の見込み金額

⁻ 上場株投資: SB Northstarの保有資産価値に対するSBGの持分等

⁻ その他: 上場株式は、SBGの保有株式数に各上場株式の株価を乗じて算出。非上場株式はSBGが保有する未上場株式等の公正価値に基づいて算出

SVF1: コミットメント状況 (2020年9月末)





SVF1:投資成果 (2020年9月末時点)



		(a) ※2 投資額	(b) 時価 ※1 (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)
(A)	上場投資 合計	\$9.9	\$15.4	+\$5.5
(B)	未上場投資+売却済投資 合計	\$72.8	\$74.7	+\$1.9
(C)=(A)+(B)	SVF1 合計 (SBG連結目線)	\$82.7	\$90.1	+\$7.4
		(d) 累計支払額	(e) 価値合計	
	SBG 合計 (ネット)	\$24.1	\$26.1	
(内訳)	SVF1の純資産価値におけるSBGの持分		\$24.5	
	SBGへ分配済の金額 ※3		\$1.6	
	SBGが受け取る成功報酬 ※4		-	

^{1.}時価(グロス) = 売却前の投資先の公正価値 + 売却済の投資先の売却価額。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前。

^{2.}投資額: SVF1開始から2020年9月30日までの累計投資額。売却済または一部売却済の投資を含む。

^{3.}SBGへ分配済の金額: SVF1開始時から2020年9月30日までに分配済の金額。

^{4.}SBGが受け取る成功報酬:SBIA UKを通じて、SVF1開始時から2020年9月30日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計。

SVF1: 上場銘柄 (2020年9月末時点)



		会社名	(a) 投資額	(b) 時価 ^(グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 ※1 ^(グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 ※2
		Guardant Health	308	2,695	+\$2,387	8.8x
		Relay Therapeutics	300	1,188	+\$888	4.0x
		Slack	334	1,007	+\$673	3.0x
		Vir Biotechnology	199	776	+\$578	3.9x
		Uber	7,666	8,107	+\$441	1.1x
		Ping An Good Doctor	400	826	+\$426	2.1x
		10x Genomics	31	338	+\$307	10.9x
		OneConnect	100	95	-\$5	0.9x
		ZhongAn	550	398	-\$152	0.7x
% 3	(A)	上場投資合計 (グロス)	\$9,887	\$15,431	+\$5,543	1.6x
	(B)	未上場投資+売却済投資等	\$72,827	\$74,704	+\$1,877	
	(A)+(B)	SVF1合計 (SBG連結目線)	\$82,714	\$90,135	+\$7,421	

^{1.} 時価(グロス) = 売却前の投資先の公正価値 + 売却済の投資先の売却価額。売却済の投資先の売却価額は取引手数料、税金および諸費用考慮前。SVF1の各社への投資から得られるSBGのリターンは、コミットメントに占めるSBGの割合に応じて比例配分される金額及びファンドの運営管理者として受け取る金額の合計であり、ファンド全体のリターンとは一致しない。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

^{2.} 倍率:Gross multiples of invested capital(Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

^{3.} 上場投資 合計: SVF1からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

SVF2:投資成果 (2020年9月末時点)



		(a) ※2 投資額	(b) 時価 ^{※1} (グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 (グロス)
	SVF2 合計	\$2.6	\$7.6	+\$5.0
		(d) 累計支払額	(e) 価値合計	
	SBG 合計 (ネット)	\$2.8	\$7.7	
(内訳)	SVF2の純資産価値におけるSBGの持分		\$6.5	
	SBGへ分配済の金額 ※3		-	
	SBGが受け取る成功報酬 ※4		\$1.2	

^{1.}時価(グロス)=売却前の投資先の公正価値。諸費用等考慮前。

^{2.}投資額: SVF2開始から2020年9月30日までの累計投資額。

^{3.}SBGへ分配済の金額: SVF2開始時から2020年9月30日までに分配済の金額。

^{4.}SBGが受け取る成功報酬:SBIA UKを通じて、SVF2開始時から2020年9月30日までにファンドの運営管理者として得た成功報酬の合計。

SVF2: 上場銘柄 (2020年9月末時点)



		会社名	(a) 投資額	(b) 時価 ^(グロス)	(c) = (b) - (a) 損益 ※1 ^(グロス)	(d) = (b) / (a) 倍率 ※2
		Beike	1,350	6,408	+\$5,058	4.7x
% 3	(A)	上場投資合計 (グロス)	\$1,350	\$6,408	+\$5,058	4.7x
	(B)	未上場投資	\$1,298	\$1,237	-\$61	
	(A)+(B)	SVF2 合計	\$2,648	\$7,645	+\$4,997	

^{1.} 時価(グロス) = 売却前の投資先の公正価値。諸費用等考慮前のリターンを掲載。

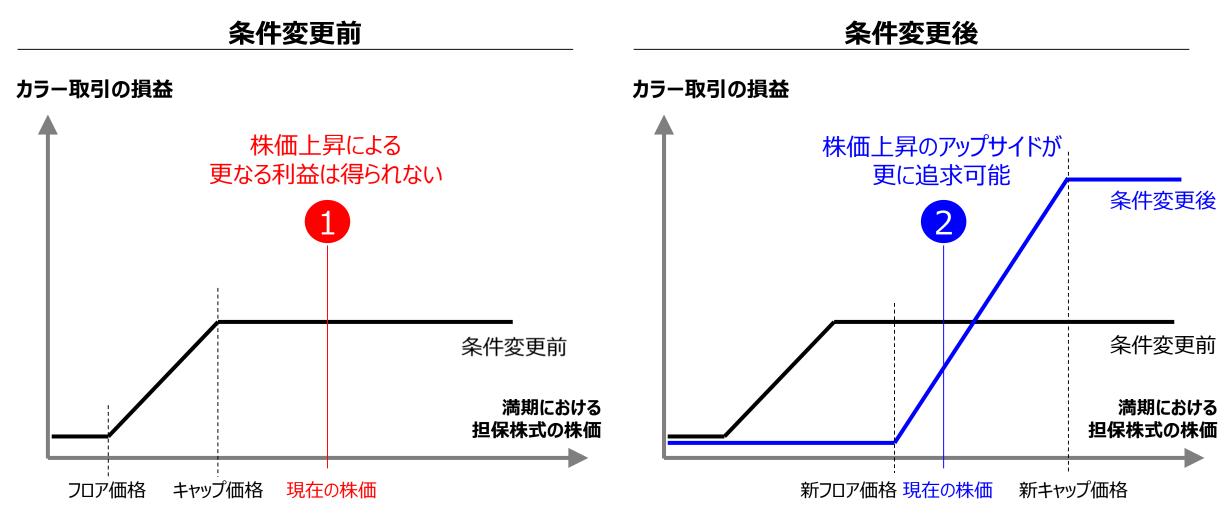
^{2.} 倍率:Gross multiples of invested capital(Gross MOIC)。時価(グロス)を投資額で除して算出。管理報酬、成功報酬、支払利息、その他の費用を控除しない総額ベースにて算出。純額ベースの銘柄別の投資成果は、報酬及び費用の配分について仮定を置いて算出する必要があるため掲載していない。

^{3.} 上場投資 合計: SVF2からの初期投資以降に上場した銘柄の合計

後発事象:カラー取引を活用した資金調達



株価上昇時のアップサイドを追求すべく、カラー取引の条件変更を実施。取引コストを 一時的損失として計上

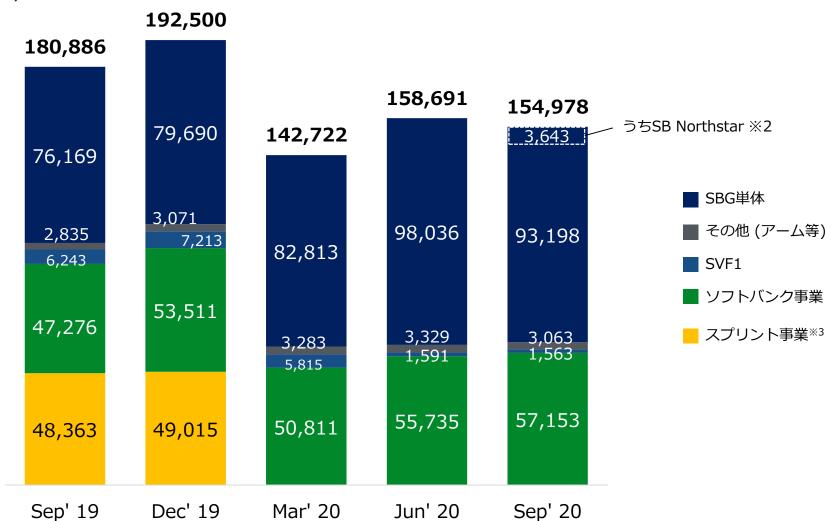


連結有利子負債 ※1



有利子負債+リース負債

(億円)



^{※1} SBG連結外部に対する有利子負債およびリース負債の合計。 ジャパンネット銀行の銀行業の預金は含まない。2019年6月期からIFRS16適用に伴い従前オペレーティング・リースに分類されていた リース取引を「リース負債」として従前のリース債務と合算して計上

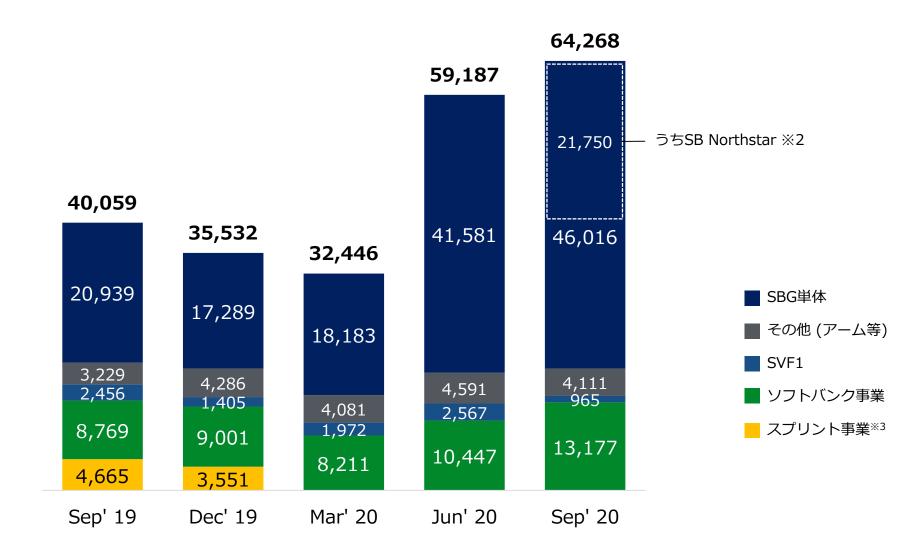
^{※2} SB Northstarの有利子負債(3,643億円)はSBG単体に含む

^{※3 2020}年3月期からスプリント事業が非継続事業に分類されたことに伴い、スプリント事業の有利子負債は連結有利子負債に含まれない

連結手元流動性※1

SoftBank

(億円)



^{※1} 手元流動性=現金及び現金同等物+流動資産に含まれる短期投資+コミットメントラインの未使用枠。ジャパンネット銀行の手元流動性は含まない

^{※2} SB Northstarの手元流動性 (21,750億円) はSBG単体に含む

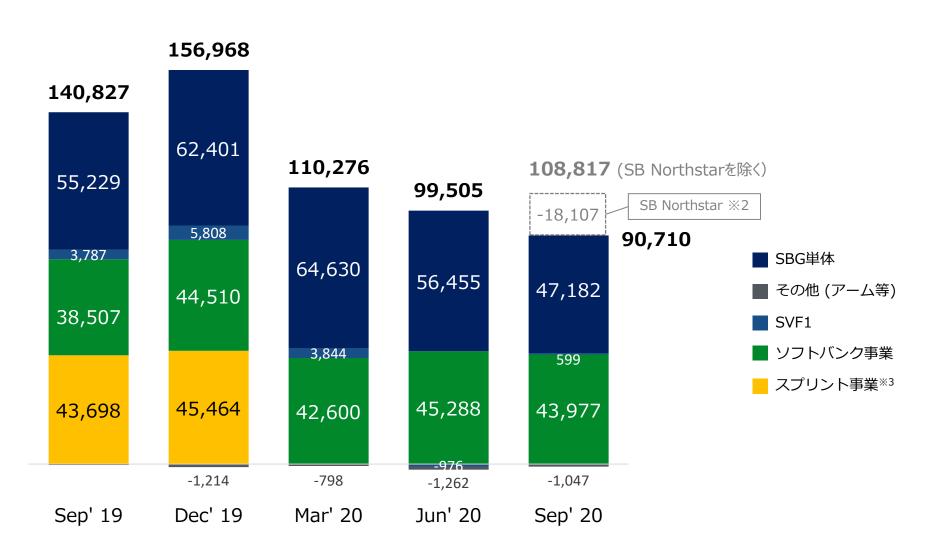
^{※3 2020}年3月期からスプリント事業が非継続事業に分類されたことに伴い、スプリント事業の手元流動性は連結手元流動性に含まれない

連結純有利子負債※1



(億円)

有利子負債+リース負債 - 手元流動性



^{※1} ジャパンネット銀行の(銀行業の預金 – 手元流動性)は含まない。マイナス表記はネットキャッシュ。2019年6月期からIFRS16適用に伴い従前オペレーティング・リースに分類されていたリース取引を「リース負債」として従前のリース債務と合算して計上

^{※2} SB Northstarのネットキャッシュ(18,107億円)はSBG単体に計上

^{※3 2020}年3月期からスプリント事業が非継続事業に分類されたことに伴い、スプリント事業の純有利子負債は連結純有利子負債に含まれない

QUARTER ENDED SEPTEMBER 30, 2020

SoftBank Vision Funds Update

NAVNEET GOVIL

Managing Partner & Chief Financial Officer SoftBank Investment Advisers



Important Information (1 of 2)

This presentation (this "Presentation") is furnished to you for informational purposes in connection with the interests of SoftBank Group Corp. (together with its affiliates, "SoftBank") in SoftBank Vision Fund L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, the "Vision Fund I" or "SVF I") and is not, and may not be relied on in any manner as, legal, tax, investment, accounting or other advice or as an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership or comparable limited liability equity interests in the Vision Fund I or SoftBank Vision Fund II-1 L.P. and SoftBank Vision Fund II-2 L.P. (together with, as the context may require, any parallel fund, feeder fund, co-investment vehicle or alternative investment vehicle, "SVF II" or the "Vision Fund II"), each managed by SB Investment Advisers (UK) Ltd. (the "Manager" or "SBIA") and its affiliates thereof. This Presentation is not intended to be relied upon as the basis for any investment decision, and is not, and should not be assumed to be, complete. The contents of this Presentation are not to be construed as legal, business or tax advice.

None of Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, SBIA, SoftBank or their respective affiliates makes any representation or warranty, express or implied, as to the accuracy or completeness of the information contained herein and nothing contained herein should be relied upon as a promise or representation as to past or future performance of Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager or any other entity referenced in this Presentation.

Recipients of this Presentation and should make their own investigations and evaluations of the information contained in this Presentation and should note that such information may change materially.

For the avoidance of doubt, the Vision Fund I is a prior fund managed by SBIA which is not being offered to investors. Information relating to the performance of the Vision Fund I or any other entity referenced in this Presentation has been included for background purposes only and should not be considered an indication of the future performance of the Vision Fund I, any other entity referenced in this Presentation or any future fund managed by SBIA. References to any specific investments of the Vision Fund I, to the extent included herein, are presented to illustrate the Manager's investment process and operating philosophy only and should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. The investment performance of individual investments in the Vision Fund I may vary and the performance of the selected transactions is not necessarily indicative of the performance of all of the applicable prior investments. The specific investments identified and described herein do not represent all of the investments made by the Manager, and no assumption should be made that investments identified and discussed herein were or will be profitable.

Statements contained in this Presentation (including those relating to current and future market conditions and trends in respect thereof) that are not historical facts are based on current expectations, estimates, projections, opinions and/or beliefs of the Manager. Such statements involve known and unknown risks, uncertainties and other factors, and undue reliance should not be placed thereon. In addition, no representation or warranty is made with respect to the reasonableness of any estimates, forecasts, illustrations, prospects or returns, which should be regarded as illustrative only, or that any profits will be realized. Certain information contained herein constitutes "forward-looking statements," which can be identified by the use of terms such as "may", "will", "should", "expect", "project", "estimate", "intend", "continue", "target" or "believe" (or the negatives thereof) or other variations thereon or comparable terminology. Due to various risks and uncertainties, actual events or results or actual performance of the Vision Fund I or any successor fund managed by the Manager (or any other entity referred to herein) may differ materially from those reflected or contemplated in such forward-looking statements. As a result, investors should not rely on such forward-looking statements in making their investment decisions. Further, the targets stated herein are based on an assumption that economic, market and other conditions will not deteriorate and, in some cases, improve. These projections involve significant elements of subjective judgment. No representation or warranty is made as to future performance or such forward-looking statements. None of the information contained herein has been filed with the U.S. Securities and Exchange Commission, any securities administrator under any securities laws of any U.S. or non-U.S. governmental or self-regulatory authority will pass on the merits of the offering of interests in the Vision Fund I, Vision Fund II, or any successor fund managed by the Manager or the



Important Information (2 of 2)

Vision Fund I performance herein is based on unrealized valuations of portfolio investments. Valuations of unrealized investments are based on assumptions and factors (including, for example, as of the date of the valuation, average multiples of comparable companies, and other considerations) that the Manager believes are reasonable under the circumstances relating to each particular investment. However, there can be no assurance that unrealized investments will be realized at the valuations indicated herein or used to calculate the returns contained herein, and transaction costs connected with such realizations remain unknown and, therefore, are not factored into such calculations. Estimates of unrealized value are subject to numerous variables that change over time. The actual realized returns on the Vision Fund I's unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions and circumstances on which the Manager's valuations are based.

Vision Fund I performance is based in part on valuations of certain investments that were recently acquired by the Vision Fund I as a portfolio from SoftBank Group Corp; accordingly, the performance information herein, which is based in part on valuations of unrealized investments, is not indicative of future results. The selection of such investments, the timing of such acquisitions and the valuation and subsequent performance of those investments had a material and positive impact on the performance of the Vision Fund I. SoftBank Group Corp. is under no obligation to offer similar assets to the Vision Fund I in the future.

Past performance is not necessarily indicative of future results. The performance of the Vision Fund I or any future fund managed by the Manager may be materially lower than the performance information presented herein. There can be no assurance that the Vision Fund I, Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will achieve comparable results as those presented herein or that investors in the Vision Fund II or any successor fund managed by the Manager will not lose any or all of their invested capital.

Certain information contained in this Presentation has been obtained from published and non-published sources prepared by other parties, which in certain cases has not been updated through the date hereof. While such information is believed to be reliable for the purposes of this Presentation, none of the Vision Fund I, Vision Fund II, any successor fund managed by the Manager, the Manager, SoftBank, or their respective affiliates assumes any responsibility for the accuracy or completeness of such information and such information has not been independently verified.

Certain hypothetical illustrations set forth herein contain projections, targets, assumptions and expectations with respect to the performance of investments. These hypothetical returns, including the projections, targets, assumptions and expectations contained therein, have been prepared and are set out for illustrative purposes only, and do not constitute forecasts. They have been prepared based on the Manager's current view in relation to future events and various assumptions and estimations, including estimations with respect to events that have not occurred, any of which may prove incorrect. Others may select other underlying assumptions or methodologies that would significantly affect the projected returns or performance information set forth herein, even materially.

Third-party logos and vendor information included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, the Vision Fund I's portfolio companies, any future portfolio companies of a successor fund managed by the Manager or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included herein in the future.



Topics

- 01- Progress & Highlights
- 02- Performance & Impact on SoftBank Group
- 03- In Focus: Monetization Strategy



Progress & Highlights



Update on SoftBank Vision Fund 2

As of September 30, 2020

Total Commitment¹

\$10.0B

Acquisition Cost²

\$2.6B

Total Fair Value³

\$7.6B

Number of Investments⁴

13

CURRENT PORTFOLIO



Health Tech





Education





Real Estate





Consumer





Transportation & Logistics







Enterprise



rootnotes

- 1. Total Commitment includes additional \$5.0B commitment approved by SBG Board on October 26, 2020.
- 2. Acquisition Cost refers to the amount invested in portfolio companies since inception to September 30, 2020.
- 3. Total Fair Value of investments represents the listed stock price for public investments, and the Fair Value of privately held investments as of September 30, 2020.
- 4. Number of Investments include investments made by SoftBank Vision Fund 2 since inception to September 30, 2020.

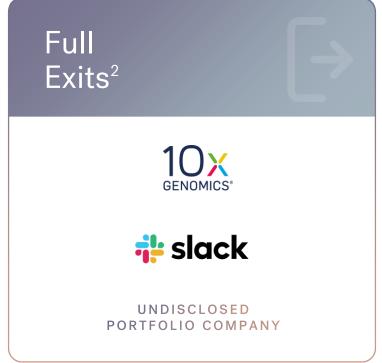
The investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to demonstrate examples of SoftBank Vision Fund 2 ("SVF2") investments, and do not purport to be a complete list thereof. References to individual investments should not be construed as a recommendation of any specific investment or security. As of the date of this press release, SoftBank Group Corp. has made capital contributions to allow investments by SVF2 in certain portfolio companies. The information included herein is made for informational purposes only and does not constitute an offer to sell or a solicitation of an offer to buy limited partnership interests in any fund, including SVF2. SVF2 has yet to have an external close, and any potential third-party investors shall receive additional information related to any SVF2 investments prior to closing.



SVF1: Key Developments

Three-Month Period Ended September 30, 2020







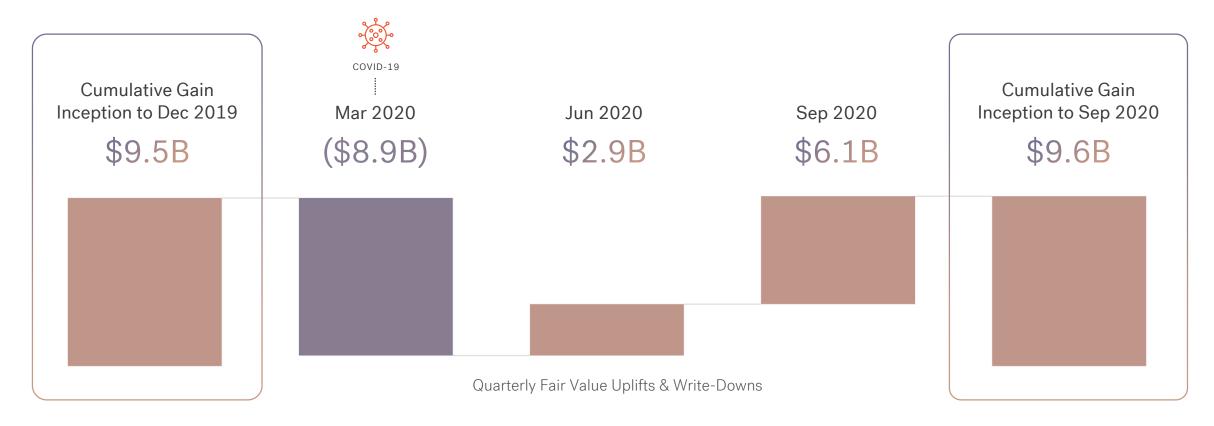
Footnotes

- 1. Relay Therapeutics Source: Press release, "Relay Therapeutics Announces Pricing of Initial Public Offering", July 15, 2020. Opendoor Source: Reuters article, "SoftBank-backed Opendoor to go public via Social Capital II merger in \$4.8 bln deal", September 15, 2020. Opendoor not publicly listed as of September 30, 2020, the company is expected to become publicly listed via a SPAC acquisition by December 31, 2020.
- 2. 10x Genomics fully exited on August 18, 2020. Slack technologies fully exited on September 04, 2020.
- 3. Arm/NVIDIA Source: NVIDIA press release, "NVIDIA to Acquire Arm for \$40 Billion, Creating World's Premier Computing Company for the Age of Al", September 13, 2020. OSIsoft/AVEVA Source: AVEVA press release, "AVEVA and OSIsoft Combine Accelerating Digital Transformation of Industrial World", August 25, 2020.

The information presented herein is solely for SoftBank Vision Fund 1. SoftBank Vision Fund 1 highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. References to individual investments should not be construed as a recommendation of any specific investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1's investments. Select investments are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments had in the future will be comparable in quality or performance to the investments. Exit, IPO and transaction information is presented solely for illustrative purposes, has been selected in order to provide examples of current and former SoftBank Vision Fund 1 investments that have been publicly listed and do not purport to be a complete list thereof. Individual investors' results may vary.



SVF1: Portfolio Fair Value Changes



Fair Value Changes indicates the increase/decrease in Fair Value of unrealized investments held at March 31, June 30 and September 30, 2020 respectively and the increase/decrease in Fair Value for realizations during each three-month period ended March 31, June 30 and September 30, 2020, respectively. Cumulative Investment Gains are cumulative from Fund Inception to December 31, 2019 and September 30, 2020. Cumulative Investment Gains are before tax and expenses and include unrealized and realized gains and losses from investments and their related hedges.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof, is preliminary and is based on a variety of assumptions and estimates that are subject to various risks. Certain information presented herein is preliminary in nature, may be incomplete and inaccurate, and subject to change. Select investments presented herein are for illustrative purposes only, have been selected in order to provide examples of the types of investments made by SBIA and do not purport to be a complete list thereof. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Further, references to the investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Past performance is not necessarily indicative of future results. Valuations reflect realized amounts and unrealized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by SoftBank Vision Fund 1 investors. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the values indicated herein. Please see visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments.



Performance Snapshot

As of September 30, 2020

SoftBank Vision Fund 1

Total Commitment

\$98.6B

Acquisition Cost¹

\$83.0B

Cumulative Investment Gains¹

\$9.6B

Total Fair Value²

\$92.6B

Distributions³

\$13.4B

SoftBank Group

Total Commitment

\$28.1B

SBG Paid-In Capital

\$24.1B

SBG Cumulative Increase in Value⁴

\$2.0B

SBG Total Value⁵

\$26.1B

SBG Distributions³

\$1.6B

Footnote

- Acquisition Cost and Cumulative Investment Gains are cumulative Investment Gains are cumulative Investment Gains are cumulative Investment Gains are before tax and expenses and include unrealized gains and losses from investments and their related hedges.
 Total Fair Value is the Acquisition Cost plus Cumulative Investment Gains as of September 30, 2020. Total Cumulative Investment Gains does not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, find the portrayed herein is based. Accordingly, the actual realized investments will be sold for values excess of the actual realized investments.
- 3. Distributions include Proceeds from Investment Realizations and Preferred Equity Coupon distributed to Limited Partners from fund inception to September 30, 2020. It includes the Return of Recallable Utilized Contributions and the Return of Recallable Unutilized Contributions but does not include the Return of Recallable Unutilized Contributions.
- 4. SBG Cumulative Increase in Value represents the increase in value from Softbank Group's Paid in Capital to SBG Total Value.

on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

5. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement. Manager's Performance Fee entitlement reflects total Performance Fees earned by the Manager from Fund Inception to September 30, 2020.

The information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1. These highlights are provided solely for illustrative purposes and individual investors' results may vary. Past performance is not necessarily indicative of future results. Cumulative Investment Gains and Total Value include valuations of unrealized investments, do not take into account fees or expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Actual realized amounts will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the values indicated herein.



SVF1: Portfolio Companies

As of September 30, 2020

PRIVATE **Paytm** ROIVANT (C) creditas tokopedia DELHIVERY 14 字节跳动 arm **Kabbage** Globality coupane OSIsoft. KLOOK Gympass C2FO Z zymergen Getaround Uber ATG Number of Greensill III ENERGY VAULT C@MPASS VNLIFE 1 IMPROBABLE Fanatics PING AN GOOD DOCTOR JV Investments¹ plenty lioht (CloudMinds brain@ mapbox G GROFERS DiDi. wework COHESITY policy bazaar OYO Loggi firstcry N nauto¹ **PING AN HEALTHKONNECT** пига fair Grab view OLA Clutter REEF **≪KATERRA ≥** zume 瓜子 flexport. Collective Health Rappi DOORDASH Current Portfolio # FUNGIBLE TRUCK CHAMPION goPuff OakNorth CAMBRIDGE (FTA JV) Companies² **PUBLIC VIIR** 众安保险 **金融壹账通** RELAY Opendoor (A) GUARDANT **多平安好医生** Uber (Announced SPAC) KATERRA wework Full Exits³ 10x **#** slack BRANDLESS MIDEAST (JV) PACIFIC (JV) **DVIDIA**

Footnotes

- $1. \quad \text{Number of Investments in cludes investments in portfolio companies made by SoftBank Vision Fund 1 and joint-ventures with existing portfolio companies from SoftBank Vision Fund 1 inception to September 30, 2020. It does not include hedges related to the investments.}$
- 2. Current Portfolio Companies include portfolio companies held by SoftBank Vision Fund 1 and does not include hedges related to the investments. Opendoor not publicly listed as of September 30, 2020, the company is expected to become publicly listed via a SPAC acquisition by December 31, 2020.
- 3. As of September 30, 2020, SoftBank Vision Fund 1 has exited its entire interests in Nvidia, Flipkart, Brandless, 10x Genomics, Slack and other undisclosed investments. The Katerra Mideast (JV) and WeWork Pacific (JV) interests were exchanged for interests in their respective parent companies.



SVF1: Portfolio Composition By Sector

As of September 30, 2020

	\$	<u>-</u>		0-0	⊕	
Real Estate	Consumer	Fintech	Transportation & Logistics	Enterprise	Health Tech	Frontier Tech
7%	18%	6%	41%	5%	7%	16%
COST						
\$10.0B	\$11.4B	\$4.7B	\$34.0B	\$2.1B	\$2.2B	\$10.8B
FAIR VALUE						
\$5.3B	\$14.0B	\$4.5B	\$32.6B	\$3.5B	\$5.2B	\$12.3B

Fair Value by sector excludes the Fair Value of certain derivative transactions between Softbank Group and Softbank Vision Fund 1 that are not specific to a given sector. Percentages shown above are calculated as Fair Value of a sector divided by Total Portfolio Fair Value excluding certain derivatives that are not specific to a sector.

Information herein is presented solely for SoftBank Vision Fund 1 and does not include investments that have been realized or exited between fund inception and September 30, 2020. Information is provided solely for illustrative purposes and there can be no assurance that future investments will be made in sectors similar to those set forth herein. Sector characterization has been determined by SBIA on a subjective basis. Sector concentration is calculated as a percentage of total portfolio Fair Value as of September 30, 2020. Fair Value reflects unrealized estimated amounts, does not take into account fees or expenses, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.



SVF1: Measurable Value in Our Portfolio

As of September 30, 2020

Total Acquisition Cost¹

\$83.0B

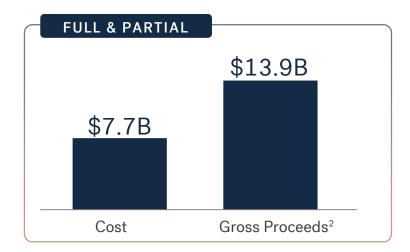
Cumulative Investment Gains¹

\$9.6B

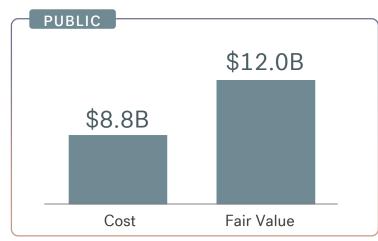
Total Fair Value^{1,3}

\$92.6B

Realized Investments²



Unrealized Investments





Footnotes

- 1. Total Acquisition Cost, Cumulative Investment Gains, and Total Fair Value are cumulative from SoftBank Vision Fund 1 inception to September 30, 2020. Cumulative Investment Gains are before tax and expenses and include gains and losses from investments and their related hedges. Net performance cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.
- 2. Realized Investments include fully and partially exited investments from fund inception to September 30, 2020. Gross Proceeds include the Fair Value of parent companies' shares received via non-cash exchanges of Katerra Mideast (JV) and WeWork Pacific (JV) interests.
- 3. Total Fair Value includes the Gross Proceeds received for realized investments and the Fair Value of Unrealized Investments Public and Private.

SoftBank

SVF1: 10 Public Listings Since Inception

As of September 30, 2020

Opendoor²

NYSE: IPOB

GROSS MOIC¹

3.1x



NASDAQ: RLAY

GROSS MOIC1

4.0x



NYSE: OCFT

GROSS MOIC1

0.9x



NASDAQ: VIR

GROSS MOIC1

3.9x



NYSE: UBER

GROSS MOIC1

1.1x



NASDAQ: GH

GROSS MOIC¹

8.8x



HKG: 1833

GROSS MOIC¹

2.1x



HKG: 6060

GROSS MOIC¹

0.7x



NASDAQ: TXG

GROSS MOIC¹

10.9x



NYSE: WORK

GROSS MOIC¹

3.0x

Footnotes

- 1. Gross MOIC (Gross Multiple of Invested Capital) is measured by dividing the investment's total realized and unrealized value by the total amount invested. It includes valuation changes that reflect unrealized estimated amounts, does not take into account taxes or fund-related expenses at the time of exit that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. Net performance for individual investments cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.
- 2. Opendoor announced agreement to merge with Social Capital Hedosophia Holdings Corp. II (NYSE:IPOB) on September 15, 2020. The Opendoor transaction is the first of a two-part process in which Opendoor will eventually trade as a public company. Opendoor Fair Value is calculated using the (NYSE:IPOB) share price as of close on September 30, 2020 and the equivalent (NYSE:IPOB) shares SVF1 will hold once the SPAC acquisition closes. SVF1's valuation of Opendoor as of September 30, 2020 may differ.
- 3. 10x Genomics fully exited on August 18, 2020. Slack technologies fully exited on September 04, 2020.

Public Listing information is presented for SoftBank Vision Fund 1 only and is solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Select investments have been presented to illustrate examples of SoftBank Vision Fund 1's investments that have undergone public offerings and do not purport to be a more complete list of SoftBank Vision Fund 1's investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1's investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.



SVF2: 1st Public Listing - Beike (KE Holdings Inc.)

As of September 30, 2020



Footnotes

- 1. IPO Price represents KE Holdings Inc.'s listing price of publicly traded stock on August 13, 2020.
- 2. IPO Closing Share Price represents KE Holdings Inc. closing price of publicly traded stock on August 13, 2020.
- 3. SVF2 Cost represents implied SoftBank Vision Fund 2 entry valuation. In November 2019, SoftBank Vision Fund 2 in vested in KE Holdings Inc. at \$21.52/share. Following a 5-for-1 stock split on July 22, 2020, the implied cost per share for SoftBank Vision Fund 2 is \$4.3/share. Each ADS represents 3 Class A Ordinary Shares. The implied cost per ADS for SoftBank Vision Fund 2 is \$12.91/ADS.
- 4. Post-IPO Trading Activity prices represent the closing price of KE Holdings Inc. publicly traded stock on the respective date (as shown).

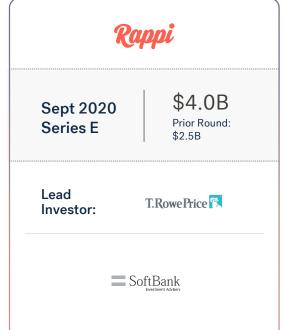
Public Listing information is presented for SoftBank Vision Fund 2 only and is solely for illustrative purposes. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date. Individual investors' results may vary. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to investments described herein. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. Select investments have been presented to illustrate examples of SoftBank Vision Fund 2's investments that have undergone public offerings and do not purport to be a more complete list of SoftBank Vision Fund 2's investments. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 2's investments described above cannot be calculated without making arbitrary assumptions about allocations of fees and expenses, and for that reason is not included herein.

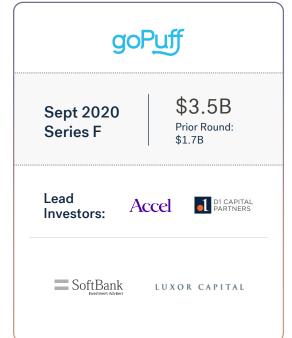


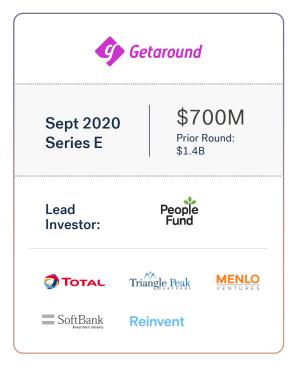
SVF1: Valuations in Recent Funding Rounds

Pre-Money Valuations









Select investments presented herein are solely for illustrative purposes, have been selected in order to provide examples of the types of investments which were made by SBIA and have had funding rounds recently and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. Valuations reflect unrealized and partially realized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by SoftBank Vision Fund 1 investors. There is no guarantee that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1. There can be no assurance that unrealized and partially realized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Inclusion of such logos does not imply affiliation with or endorsement by such firms or businesses. There is no guarantee that the Manager, SoftBank Vision Fund 1 portfolio companies or SoftBank will work with any of the firms or businesses whose logos are included here in in the future.



Performance & Impact on SoftBank Group (SBG)



PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹

Amounts in USD billions

Contribution to SBG, Net of 3 rd Party Interests ¹	(\$3.31)	\$3.98	
SBG GP Income (Loss): Management Fees & Performance Fees ³	(1.01)	0.13	
SBG LP Income (Loss): Share of Fund Net Profit (Loss)	(2.30)	3.85	
Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund	2.57	(4.02)	
Fund Net Profit (Loss) ²	(\$4.87)	\$7.87	
SVF1 Six-Month Period Ended	2019 Sep 30	2020 Sep 30	

Footnotes:

^{3.} Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager during the six-month periods ended September 30, 2019 and September 30, 2020, respectively.



^{1.} Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement.

^{2.} Fund Net Profit (Loss) includes net changes in Fair Value of financial assets at Fair Value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in Fair Value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests¹

Amounts in USD billions

Contribution to SBG, Net of 3 rd Party Interests ¹	\$2.43
SBG GP Income: Management Fees & Performance Fees ³	0.48
SBG LP Income: Share of Fund Net Profit	1.95
Less: Change in 3 rd Party Interests in Fund	(1.91)
Fund Net Profit ²	\$3.86
SVF1 Inception to	2020 Sep 30

Footnotes:

- 1. Contribution to SBG, Net of 3rd Party Interests reflects the income or loss from SBG's Limited Partner interest and Manager's Management and Performance Fee entitlement.
- 2. Fund Net Profit includes net changes in Fair Value of financial assets at Fair Value through profit or loss (FVTPL) and investment gains/losses recorded as deemed capital movement. Net change in Fair Value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 3. Management Fees and Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Management Fees and Performance Fees earned by the Manager from inception of the fund through September 30, 2020, respectively.



SVF1

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Realized and **Unrealized Values**

As of September 30, 2020

SBG Paid-In Capital

SBG Total Value³

\$26.1B-

Net Asset Value¹

\$24.5B (Unrealized Value):

Distributions² (Realized Value):

\$1.6B

- 1. Net Asset Value includes net changes in Fair Value of financial assets at Fair Value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement. Net change in Fair Value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 2. Distributions include Realized Proceeds and Preferred Equity Coupon distributed or paid to SBG from SoftBank Vision Fund 1 inception to September 30, 2020. They are net of Return of Recallable Utilized Contributions that were simultaneously retained and reinvested and do not include the Return of Recallable Unutilized Contributions.
- 3. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.



SVF2

PERFORMANCE & IMPACT ON SBG

Contribution to SBG, Realized and Unrealized Values

As of September 30, 2020

SBG Paid-In Capital

\$2.8B

SBG Total Value³

\$7.7B

Net Asset Value¹ (Unrealized Value):

\$6.5B

Accrued Performance Fees²:

51.2B

Footnotes

- 1. Net Asset Value includes net changes in Fair Value of financial assets at Fair Value of financial assets at FVTPL and deemed capital movement are based on valuations that reflect unrealized estimated amounts, do not take into account fees or expenses that would reduce the value of returns experienced by investors, and should not be construed as indicative of actual or future performance. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the information portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the information reported herein is based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are unrealized may differ materially from the values indicated herein.
- 2. Accrued Performance Fees earned by SBG through its subsidiary, SBIA UK reflect total Performance Fees earned by the Manager from inception of the fund through September 30, 2020.
- 3. SBG Total Value reflects SBG's Limited Partner interest in the Fund and the Manager's Performance Fee entitlement.

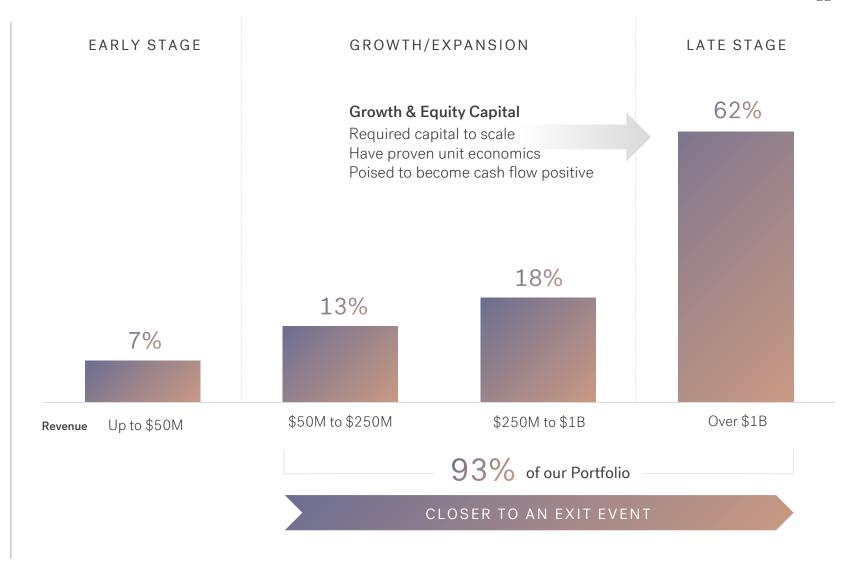


In Focus: Monetization Strategy



SVF1: Investment Approach

Cost by Revenue Stage



Footnotes:

There can be no assurance that the operations and/or processes of SBIA and SoftBank Vision Fund 1 described in this Presentation will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1 or any successor fund managed by the Manager, and such processes and operations may change. Exit or Expected Upcoming IPO information is presented solely for illustrative purposes, has been selected in order to provide examples of current and former SoftBank Vision Fund 1 investments that have been publicly listed and do not purport to be a complete list thereof. Individual investors' results may vary. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. There can be no assurance that exits or expected IPOs will occur and such IPOs are subject to the company's discretion, market conditions and regulatory approvals.



^{1.} Includes all unrealized private and public SVF1 portfolio companies as of September 30, 2020, Revenue is last twelve months ("LTM") revenue as of June 30, 2020.

SVF1: Fund Life Cycle

Illustrative Timeline

Investment Period

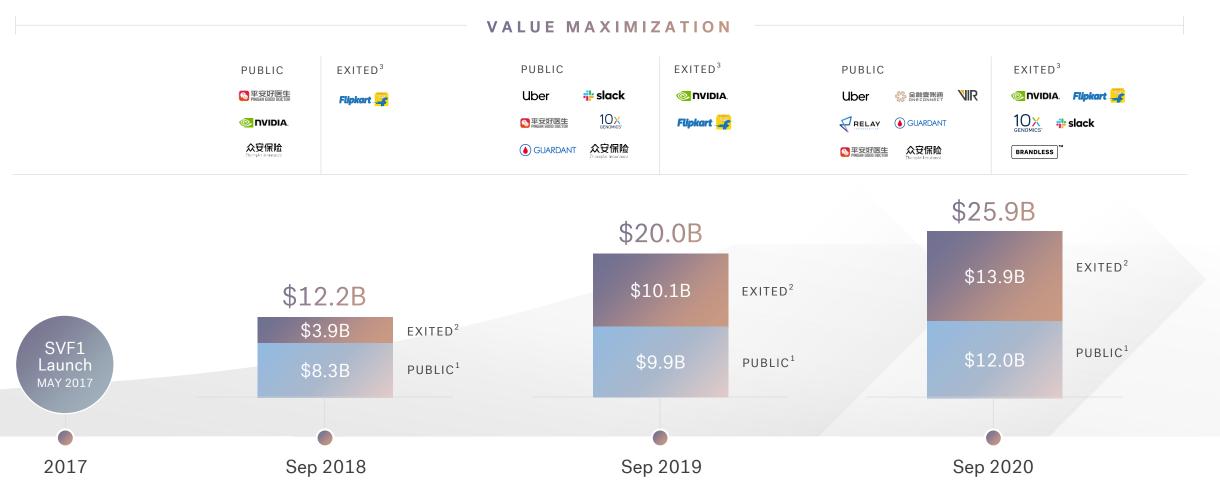
Value Creation Period

Monetization Period

12-Year Fund Life + 2-Year Extension



SVF1: Disciplined Approach to Monetization



Footnotes

- 1. Public includes the Fair Value of publicly listed investments as of September 30, 2018, 2019, and 2020, respectively.
- 2. Exited amounts include the Gross Realized Proceeds for fully and partially exited disclosed and undisclosed investments as of September 30, 2018, 2019, and 2020, respectively. September 2020 Exited amounts include the Fair Value of parent companies' shares received via non-cash exchanges of Katerra Mideast (JV) and WeWork Pacific (JV) interests.
- 3. Exited logos include fully exited disclosed and undisclosed investments as of September 30, 2018, 2019, and 2020, respectively.

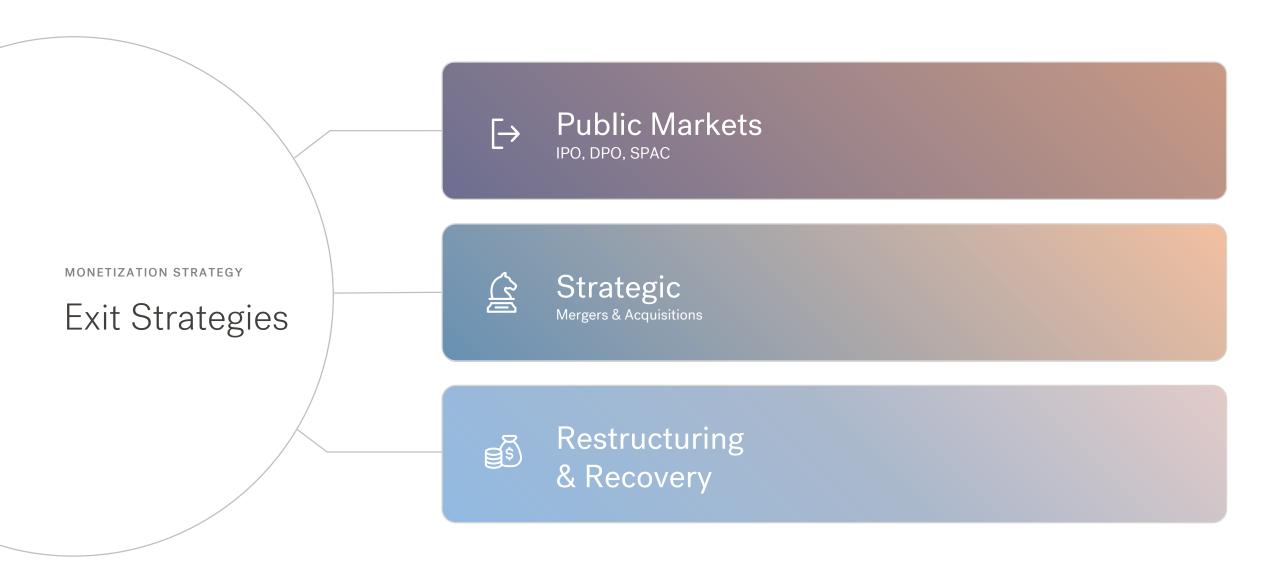
There can be no assurance that the operations and/or processes of SBIA and SoftBank Vision Fund 1 described in this Presentation will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1 or any successor fund managed by the Manager, and such processes and operations may change. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. Exit or IPO information is presented solely for illustrative purposes, has been selected in order to provide examples of current and former SoftBank Vision Fund 1 investments that have been publicly listed and do not purport to be a complete list thereof. Individual investors' results may vary. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security.



Exit Decision Considerations











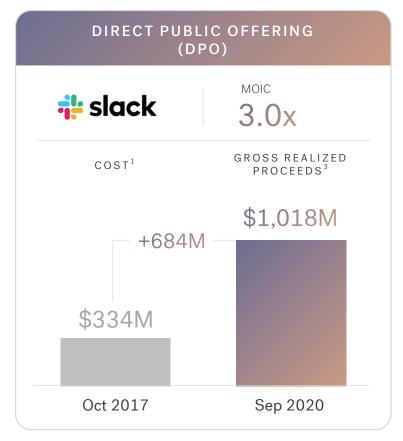
^{1.} Opendoor not publicly listed as of September 30, 2020, the company is expected to become publicly listed via a SPAC acquisition by December 31, 2020.

There can be no assurance that the operations and/or processes of SBIA and SoftBank Vision Fund 1 described in this Presentation will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1 or any successor fund managed by the Manager, and such processes and operations may change. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investments or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments excibed herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. Exit or IPO information is presented solely for illustrative purposes, has been selected in order to provide examples of current and former SoftBank Vision Fund 1 investments that have been publicly listed and do not purport to be a complete list thereof. Individual investors' results may vary. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security.



Public Markets





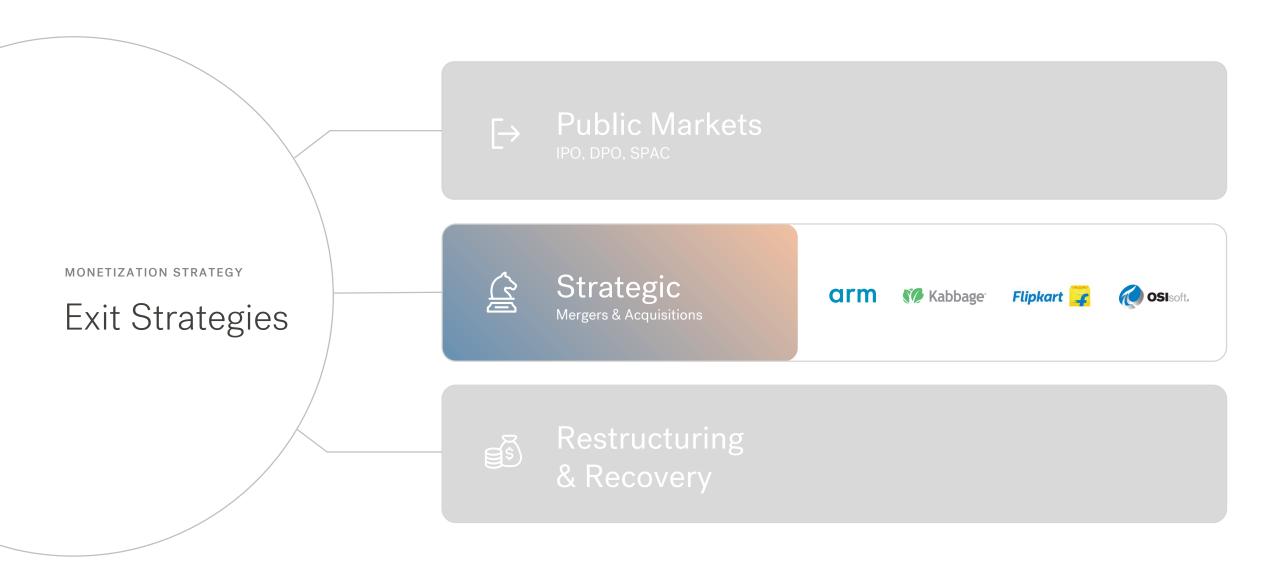


Footnotes:

- 1. Total cost of SVF1 investment which includes follow-on investment.
- 2. Gross Realized Proceeds for 10x Genomics are inclusive of gross proceeds realized from initial investment date to September 30, 2020, 10x Genomics fully exited on August 18, 2020,
- . Gross Realized Proceeds for Slack are inclusive of gross proceeds realized from initial investment date to September 30, 2020. Gross Realized Proceeds are inclusive of related hedges. Slack fully exited on September 04, 2020.
- 4. Opendoor Market Value as of September 30, 2020. This is the implied value, rather than SVF1's holding value.
- 5. Opendoor announced agreement to merge with Social Capital Hedosophia Holdings Corp. II (NYSE:IPOB) on September 15, 2020. This transaction is the first of a two-part process in which Opendoor will eventually trade as a public company. Opendoor Fair Value is calculated using the (NYSE:IPOB) share price as of close on September 30, 2020 and the equivalent (NYSE:IPOB) shares SVF1 will hold once the SPAC acquisition closes. SVF1's valuation of Opendoor as of September 30, 2020 may differ.

There can be no assurance that the operations and/or processes of SBIA and SoftBank Vision Fund 1 described in this Presentation will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1 or any successor fund managed by the Manager, and such processes and operations may change. Select investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. Exit or IPO information is presented solely for illustrative purposes, has been selected in order to provide examples of current and former SoftBank Vision Fund 1 investments that have likely may vary. With respect to publicly-traded securities, the quoted prices presented herein are as of the measurement date of September 30, 2020 and have likely moved either upwards or downwards since such measurement date.









Strategic - Mergers & Acquisitions

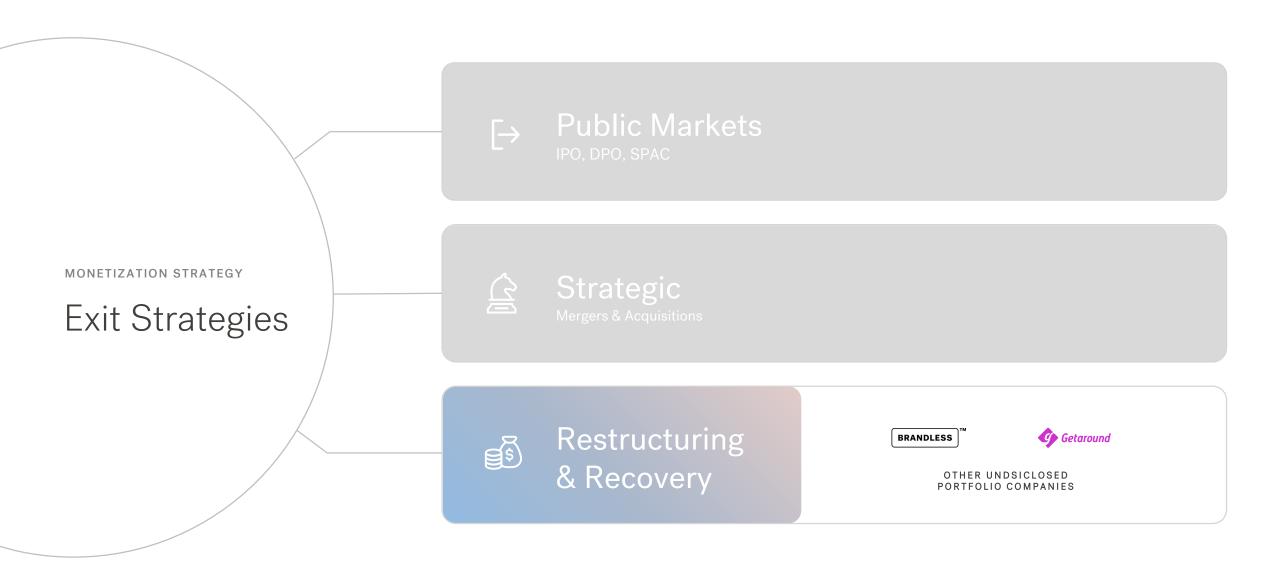
		ENTERPRISE VALUE ¹	INVESTMENT MOIC ²	STRATEGIC RATIONALE
Flipkart 🙀	Walmart	\$20B	1.6x	Transform Walmart's position in country with 1.3+ billion people and significant runway for eCommerce penetration
OSIsoft.	ANNOUNCED ACQUISITION BY AV=VA	\$5B	2.4x	Help customers accelerate their digital transformation strategies by driving greater efficiencies, deeper data-driven insights and business resilience
arm	ANNOUNCED ACQUISTION BY NVIDIA	\$40B	To Be Determined at Closing	Unite NVIDIA's leadership in artificial intelligence with Arm's computing ecosystem to drive innovation
Kabbage [®]	ANNOUNCED ACQUISTION BY	\$1B	0.8x	Help more small businesses succeed with a fully digital suite of financial products to help them run and grow their companies

Footnote

- 1. Enterprise Value is the total value of the company as indicated by the (announced) transaction. The Arm announced transaction does not include Arm's IoT Services Group.
- 2. Investment Multiple of Invested Capital ("MOIC") is gross realized proceeds divided by investment cost.
- 3. Source: Walmart press release, "Walmart to Invest in Flipkart Group, India's Innovative eCommerce Company", May 9, 2018.
- 4. Source: AVEVA press release, "AVEVA and OSIsoft Combine Accelerating Digital Transformation of Industrial World" August 25, 2020.
- 5. Source: NVIDIA press release, "NVIDIA to Acquire Arm for \$40 Billion, Creating World's Premier Computing Company for the Age of Al" September 13, 2020.
- 6. Source: American Express press release, "American Express to Acquire Kabbage" August 17, 2020.

Select investments presented herein are solely for illustrative purposes and do not purport to be a complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. References to investments included herein should not be construed as a recommendation of any particular investment or security. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Please refer to visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments. The information presented herein was prepared by a third party and the Manager makes no representation regarding its accuracy. The metrics regarding select aspects of the company's operations were selected by SBIA on a subjective basis. Such metrics are provided solely for illustrative purposes to demonstrate elements of the company's business, are incomplete, and are not necessarily indicative of the company's performance or overall operations. There can be no assurance that historical trends will continue throughout the life of SoftBank Vision Fund 1. Third-party logos included herein are provided for illustrative purposes only. Exit information is presented solely for illustrative purposes, has been selected in order to provide examples of current and former SoftBank Vision Fund 1 investments that have been exited through a merger or acquisition and do not purport to be a complete list thereof. Individual investors' results may vary. References to specific investments should not be construed as a recommendation of any particular investment or security.



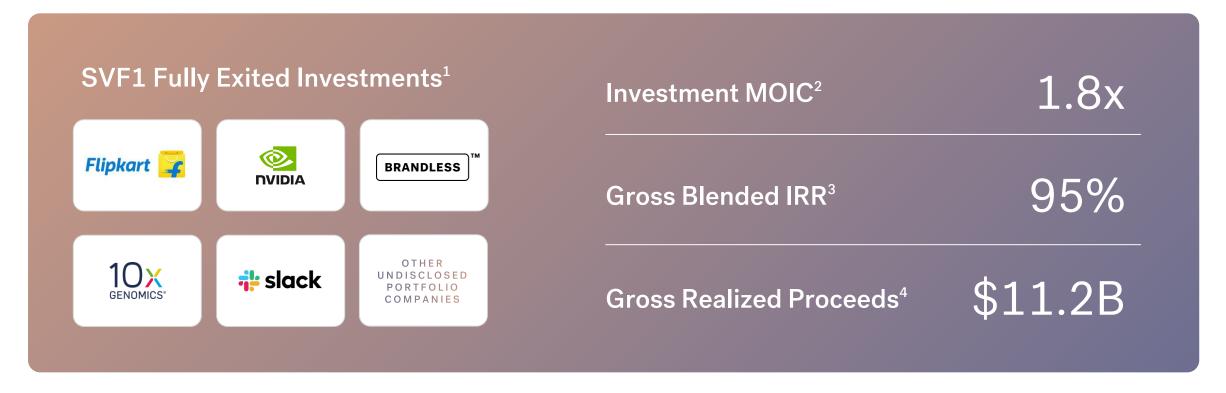






SVF1: Performance on Fully Monetized Exits

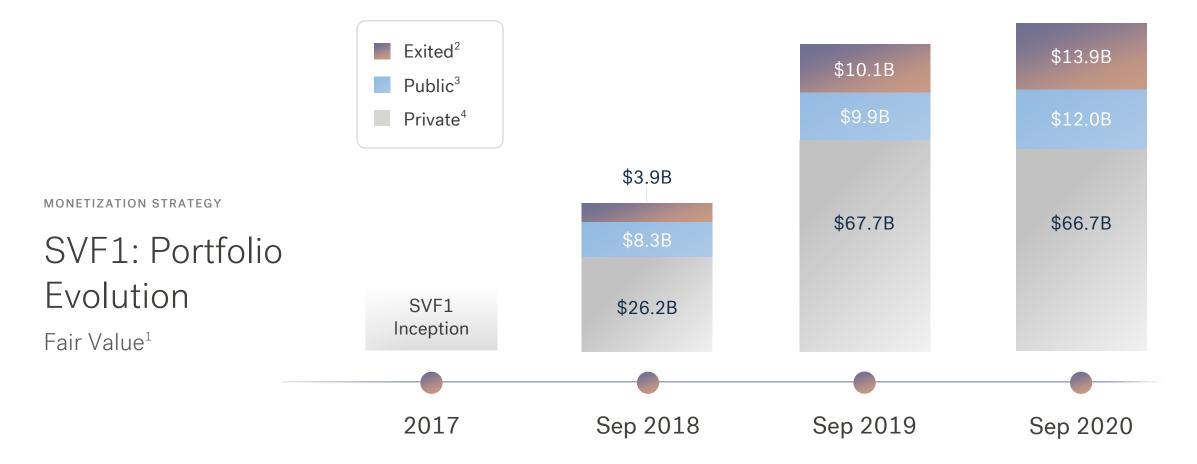
As of September 30, 2020



Footnotes:

- 1. SVF1 Fully Exited Investments reflects all investments for which 100% of position has been monetized as of September 30, 2020, including: Flipkart, Nvidia, Brandless, 10x Genomics, Slack and other undisclosed investment and related hedges.
- 2. Investment Multiple of Invested Capital ("MOIC") is Gross Realized Proceeds divided by investment cost. Gross Realized Proceeds defined as the sum of all external cash flows derived from investments, gross of taxes, transaction fees, investment related financing and other fund-related expenses. Investment Cost defined as the sum of all external cash flows directly related to investments, and net premiums paid by SVF1 for investment-related hedges.
- 3. Gross Blended IRR ("IRR") reflects the combined gross performance of different classes of SVF1 securities (in this case, Class B Preferred Equity Interests) before taking into account management fees, performance fees (carried interest), Preferred Equity Coupon, Operational expenses, Organizational expenses and other expenses borne by the Limited Partners. It is computed using the Limited Partners' daily cash outflows (capital contributions) and inflows (distributions), as directly related to investment-related financing, taxes and transaction fees, and assuming the disposition of investment-related assets and the settlement of investment-related liabilities at the valuations as of the measurement date.
- 4. Gross Realized Proceeds on exited Investments are cumulative from SoftBank Vision Fund 1 inception to September 30, 2020. Gross Realized Proceeds do not take into account fees or expenses and should not be construed as indicative of actual or future performance.

SoftBank Investment Advisers



Footnotes

- 1. Amounts shown are the Fair Value of each cohort of investments.
- 2. Exited includes the Gross Realized Proceeds for fully and partially realized investments as of September 30, 2018, 2019, and 2020, respectively. September 2020 Exited amounts include the Fair Value of parent companies' shares received via non-cash exchanges of Katerra Mideast (JV) and WeWork Pacific (JV) interests.
- 3. Public represents the Fair Value of unrealized investments that were publicly listed as of September 30, 2018, 2019, and 2020, respectively.
- 4. Private represents the Fair Value of unrealized investments that were not publicly listed as of September 30, 2018, 2019, and 2020, respectively.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof, is preliminary and is based on a variety of assumptions and estimates that are subject to various risks. Certain information presented herein is preliminary in nature, may be incomplete and inaccurate, and subject to change. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Past performance in the investments and expenses that would reduce the value of returns experienced by SoftBank Vision Fund 1 investors. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Please see visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments.





- 1. Amounts shown are the Fair Value of each cohort of investments.
- 2. Exited & Public: Exited is gross realized proceeds for fully and partially realized investments as of each calendar date. Public represents the Fair Value of unrealized investments that were publicly listed as of each calendar date.
- 3. Private represents the Fair Value of unrealized investments that were not publicly listed as of each calendar date.
- 4. Total portfolio value is the Fair Value of all private investments, Fair Value of all publicly listed investments, and gross proceeds from realized investments. Exited & Public amount include the Fair Value of parent companies' shares received via non-cash exchanges of Katerra Mideast (JV) and WeWork Pacific (JV) interests.
- 5. Private Fair Value is a pro-forma calculation of current privately held investments, less the Fair Value of investments that had announced transactions or listings that had not yet been completed as of September 30, 2020. Exited & Public includes Opendoor announced agreement to merge with Social Capital Hedosophia Holdings Corp. II (NYSE:IPOB) on September 15, 2020. The Opendoor transaction is the first of a two-part process in which Opendoor will eventually trade as a public company. Opendoor Fair Value is calculated using the (NYSE:IPOB) share price as of close on September 30, 2020 and the equivalent (NYSE:IPOB) shares SVF1 will hold once the SPAC acquisition closes. SVF1's valuation of Opendoor as of September 30, 2020 may differ. Pro-forma information is subject to change as final terms and transaction closing are still pending.
- 6. Exited & Public and Private representation for illustrative purposes only and does not reflect the expected position at the end of Softbank Vision Fund 1's life. Past performance is not necessarily indicative of future results. Individual investors' results may vary.

The information herein is provided solely for illustrative purposes, reflects the current beliefs of SBIA as of the date hereof, is preliminary and is based on a variety of assumptions and estimates that are subject to various risks. Certain information presented herein is preliminary in nature, may be incomplete and inaccurate, and subject to change. It should not be assumed that investments made in the future will be comparable in quality or performance to the investments described herein. Past performance is not necessarily indicative of future results. Valuations reflect realized amounts and unrealized estimated amounts and should not be construed as indicative of actual or future performance. Such values do not reflect fees and expenses that would reduce the value of returns experienced by SoftBank Vision Fund 1 investors. There can be no assurance that unrealized investments will be sold for values equal to or in excess of the total values used in calculating the returns portrayed herein. Actual returns on unrealized investments will depend on, among other factors, future operating results, the value of the assets and market conditions at the time of disposition, any related transaction costs and the timing and manner of sale, all of which may differ from the assumptions on which the valuations reported herein are based. Accordingly, the actual realized returns on investments that are partially realized or unrealized may differ materially from the values indicated herein. Please see visionfund.com/portfolio for a more complete list of SoftBank Vision Fund 1 investments.



Wrap-Up

- 01- Progress & Highlights
- 02- Performance & Impact on SoftBank Group
- 03- In Focus: Monetization Strategy



Thank You

